

体験の風を
おこそう

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
なすかし

国立那須甲子青少年自然の家

利用の手引き



みんなのやってみたいに
より²そう なすかし
パーセント
100%鮮度の原体験

2022

2022. 4. 1ver

はじめに

この利用の手引きは、皆様に「国立那須甲子青少年自然の家を有意義にご利用いただくため」に作成しました。この手引きを通して、皆さんの疑問や不安を一つでも解消できれば幸いです。

皆さまのご利用を、職員一同、心よりお待ちしております。

目次

I. 利用申込み・・・・・・・・・・	P 1	VII. 健康管理・安全管理・・・・・・・・	P 17
1. ご利用いただける団体・・・・・・・・	P 1	1. 健康管理・・・・・・・・・・	P 17
2. ご利用の条件・・・・・・・・・・	P 1	2. 野外活動における安全管理・・・・・・・・	P 18
3. ご利用いただけない日・・・・・・・・	P 1	3. 館内における安全管理・・・・・・・・	P 19
4. ご利用いただけない活動・・・・・・・・	P 1	4. 緊急時の連絡・・・・・・・・・・	P 19
5. お申込み方法・・・・・・・・・・	P 1	5. 避難場所・・・・・・・・・・	P 19
6. ご利用当日までの流れ・・・・・・・・	P 2	VIII. キャンプ場・・・・・・・・・・	P 20
II. 入所（チェックイン）・・・・	P 3	IX. 那須ロッジ・・・・・・・・・・	P 23
III. 生活・・・・・・・・・・	P 4	X. 資料・・・・・・・・・・	P 25
1. 標準生活時間・・・・・・・・・・	P 4	1. 活動プログラム一覧・・・・・・・・	P 25
2. レストランおよび売店・・・・・・・・	P 5	2. 施設周辺地図・・・・・・・・・・	P 29
3. 入浴・・・・・・・・・・	P 6	3. 本館周辺地図・・・・・・・・・・	P 30
4. 寝具の使い方・・・・・・・・・・	P 6	4. 本館内施設配置図・・・・・・・・	P 31
5. ゴみの処理・・・・・・・・・・	P 7	5. 野外炊飯場配置図・・・・・・・・	P 32
6. 年間の気象・・・・・・・・・・	P 7	6. 活動施設・・・・・・・・・・	P 32
7. 持参物・・・・・・・・・・	P 8	7. 宿泊施設等・・・・・・・・・・	P 34
8. その他・・・・・・・・・・	P 8	8. 貸出物品一覧・・・・・・・・・・	P 35
IV. 退所（チェックアウト）・・・・	P 9	XI. 電話番号一覧・・・・・・・・・・	P 36
V. 活動行程表の作成・・・・・・・・	P 10		
VI. 費用・変更・・・・・・・・・・	P 11		
1. 費用・・・・・・・・・・	P 11		
（シーツ等洗濯料、食費、特定活動研修費、教材費、 生活用品費、汚損に関するクリーニング料）			
2. キャンセル料と食数等の変更・・・・・・・・	P 16		
3. 支払方法・・・・・・・・・・	P 16		



施設 HP



施設 Facebook



施設 YouTube

I. 利用申込み

1. ご利用いただける団体

国立那須甲子青少年自然の家（以下、当施設）は、青少年団体向けの教育施設です。

具体的な研修計画を定めている団体であれば、どなたでもご利用できます。

【利用団体例】

幼稚園、保育園、こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、学校の部活動、子供会、スポーツ少年団、PTA 行事、官公庁、企業研修、家族、サークル活動



2. ご利用の条件

- (1) 2人以上の利用であること
- (2) あらかじめ具体的な研修計画を定め、当施設の主旨とルールを順守していただけること
- (3) 未成年で構成される団体の場合、成人の引率者が帯同すること

当施設は「体験活動を通した青少年の自立」を目指すための「青少年教育施設」です。

一般のホテルや旅館などとは違い、当施設独自の規則を守っていただくことで成り立っています。

つきましては、朝・夕べのつどいの参加、起床・消灯時間などの標準生活時間の順守、宿泊室や研修室の清掃・整理整頓にご協力ください。なお、当施設の規則を守っていただけない場合や、他の利用者の迷惑になる行為があった場合は、利用をお断りさせていただくこともあります。

3. ご利用いただけない日

- ・年末年始(12月28日～1月4日)および休館日(年間約30日程度)

4. ご利用いただけない活動

- (1) 政治活動を目的とする活動
- (2) 宗教活動を目的とし、また勧誘を目的とする活動
- (3) 専ら営利を目的とする活動

5. お申込み方法



申込方法	手順
1. 次年度先行予約 (先行予約受付分の調整が完了する11月中旬以降は、通常予約受付に切り替えます)	①毎年夏頃にHPに掲載される要項を確認し、要項記載の締切日までにお申し込みください。 ②利用期日が決定次第、決定通知が届きます。(遅くとも12月下旬までに) ③上述①②完了後、「2. 通常予約受付」を開始します。
2. 通常予約 (年度内の予約はWEBまたは電話で随時受付)	お電話(0248-36-2331)にて空室状況をお問い合わせください。 「利用期日、団体名、団体の概要、氏名、電話番号、住所、利用人数」を確認させていただきます。その後の手順は後述I. 6. (P2 参照)の通りです。

※次年度先行予約受付時期は、年度ごとに変わる場合がございます。詳しくはお問い合わせください。

6. ご利用当日までの流れ



各書類は当施設ホームページ (https://nasukashi.niye.go.jp/?page_id=3366) からダウンロードいただけます。



申込書類のご提出は、次のメールアドレスまでお願い致します

E-mail: nasukashi-teisyutsu@niye.go.jp

(メールが難しい方は、FAX・郵送でもご対応可能です)

FAX: 0248-36-2150

住所：〒961-8071 福島県西白河郡西郷村真船字村火 6-1 国立那須甲子青少年自然の家 事業推進係 宛

Ⅱ. 入所（チェックイン）

1. 入所（チェックイン）手続き《本館事務室》

【所要時間：15 分程度】

※手続きの時間を含めてお越しください。



（１）入所時間【9：00～16：00】

- ・担当の方1名が先に入所して受付を済ませておくスムーズです。

（２）必要書類の記入・提出（下記の２種類）

- ①利用団体票：人数並びにシート代や講師料等の支払方法を確認するために使用します。
- ②利用者名簿：利用者全員の①氏名②年齢③性別を確認するために使用します。

（上述３点の内容がわかれば別様式でも代替できます）

※入所前に HP からダウンロード・ご記入のうえご持参いただくと時間短縮できます。

なお、当日の急な変更点については手書きでお知らせください。

（３）手続きにおける主な確認事項

- ①「活動プログラム」「活動場所」「宿泊部屋」の確認
- ②「貸出物品の確認」の確認
- ③「生活ルールや健康状態・安全管理」の確認
- ④チェックインファイル（施設利用に関する説明書）の貸し出し、宿泊室の点検時間の確認



【当日提出書類ダウンロードページ】

（４）その他

- ・到着予定時刻に変更が生じた場合は、すみやかにご連絡ください。
- ・人数に変更が生じた場合は、すみやかにご連絡ください。（詳細は P16 参照）



2. 売店事務手続き《生活関係棟 2 階売店》

【所要時間：10 分程度】

（１）売店営業時間【7：00～19：00】※前日に宿泊者がいない場合は9：00～

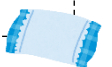
（２）手続きにおける確認事項

- ①支払方法の確認：食費や教材費等の支払方法を確認します。（詳細は P16 参照）
 - ②シート・教材・食数の確認：事前提出いただいた食事・教材等注文書を基に確認を行います。
- ※本館事務室での入所手続き後、すみやかに売店にて手続きをお願いいたします。



3. シートの受取《生活関係棟 1 階リネン室》

- ・各団体の名前の書いてある棚からシートをお受け取りください。
- ・シート束は、1 束で 8 人分（枕カバー 8 枚、シート 16 枚）です。
- ・枕カバー 1 枚、シート 2 枚が 1 人分です。
- ・人数変更によって使用しないシート・枕カバーは元あった棚にお戻しください。



4. 宿泊室への入室・活動開始

Ⅲ. 生 活

1. 標準生活時間

ご利用いただく皆さまが気持ちよく活動できるよう、時間を守り、規則正しく生活しましょう。

6 : 3 0	起床・清掃		当施設を利用している団体同士の交流の場です。 ①国旗・所旗の掲揚 ②ラジオ体操 ③団体挨拶 ④職員から諸連絡 などを行います。
7 : 0 0	朝のつどい		
7 : 2 0 ~ 9 : 0 0	朝食		バイキング方式のセルフサービスです。 朝・夕のご飯はテーブルごとに「おひつ」で配膳します。 食事時間帯は、事前に連絡責任者の方にご案内します。
8 : 4 0 ~ 9 : 0 0	宿泊室の点検		
9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0	午前の活動※		最終日、職員立会いのもと、部屋の清掃、布団の整頓を確認します。
1 1 : 4 5 ~ 1 3 : 3 0	昼食		
1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0	午後の活動※		活動予定の再確認・調整や職員から諸連絡を行います。 各団体、代表者の方 1 名ご出席ください。
1 6 : 3 0	代表者打合せ		
1 7 : 0 0	夕べのつどい		当施設を利用している団体同士の交流の場です。 ①国旗・所旗の降納 ②団体紹介・交流 ③職員からの諸連絡 などを行います。
1 7 : 2 0 ~ 1 9 : 4 5	夕食		
1 7 : 3 0 ~ 2 2 : 0 0	入浴		当日の男女比によって、大浴場・中浴場が決まります。 入浴時間帯は、事前に連絡責任者の方にご案内します。
1 8 : 0 0 ~ 2 2 : 0 0	夜の活動※		
2 2 : 0 0	消灯		

※活動時の留意点

- ・ 野外活動の際は事務室にて「野外活動確認票」を記入し、無線機を借り受け携帯してください。
- ・ 野外活動中は、常時人数の確認・点呼を行い、活動が終了しましたら事務室へご連絡ください。
- ・ 朝の活動の都合上、朝食時間を早めたい場合（6 : 5 0 ~）は、プログラム調整時にご相談ください。
当日の対応はできかねますので、必ず事前にご相談ください。



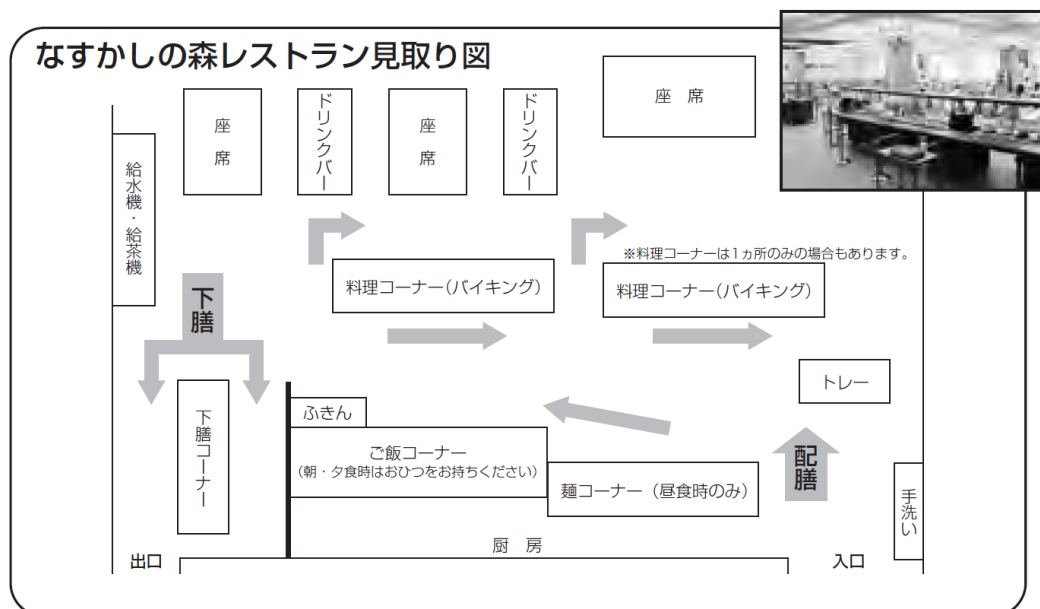
2. レストランおよび売店

(1) レストラン

- ・席数は、272席です。団体ごとに奥の座席から詰め、譲り合ってください。
- ・営業時間は、7:20～9:00 / 11:45～13:30 / 17:20～19:45です。
※団体ごとの食事時間は、事前に連絡責任者の方にご案内します。
- ・盛り付けは、バイキング方式のセルフサービスです。
※利用人数が少数の場合、個別に盛り付けた状態で提供する場合があります。
- ※食育の一環から、栄養バランスを考えて盛り付け、食べ残しがないようにご協力願います。
- ・アレルギー等のご相談は、利用日の2週間前までにレストラン（0248-36-2531）へお電話にてお問い合わせください。
- ・なお、食堂のメニュー及びアレルギー表は、施設のホームページに掲載しています。
- ・レストランの見取り図は、次の通りです。



【献立・アレルギー表】



- ・レストラン利用の手順は、次の通りです。
 - ①手洗い・消毒のあとに、トレーを持ち、バイキングレーンから料理をとります。
 - ②朝食・夕食は、トレーを席に置いてから、ご飯コーナーでおひつを受け取り配膳します。
 - ③食事が終了後、下膳コーナーへ返却し、使ったテーブルを布巾できれいに拭いて、整理整頓します。
- ※あらかじめ座席を確保する行為は、ご遠慮ください。

(2) 売店

- ・営業時間は、**7:00～19:00**です。**※前日に宿泊者がいない場合は9:00～**
※利用人数が少数の場合は、営業時間を短縮する場合があります。
- ・飲み物、お菓子類、生活用品、お土産、ゴミ袋等を販売しています。
- ・注文品（教材・弁当・飲料等）の受取は、上記営業時間内にお願いします。

コピー・FAX 料金（1枚）		
	A4・B4	A3
白黒コピー	10 円	20 円
カラーコピー	50 円	70 円
FAX	50 円	

レストランおよび売店連絡先 **TEL : 0248-36-2531**

3. 入浴

- ・収容人数は、大浴室 60 名程度（シャワー20 本）、中浴室 40 名程度（シャワー16 本）です。
- ・当日の宿泊者の男女比により、大浴室・中浴室の割振りが決まります。
※宿泊者数により、時間帯を分け男女入替での中浴室のみご利用や、ユニットバスをご案内する場合があります。
- ・入浴時間は、17：30～22：00 です。
※団体ごとの入浴時間は、事前に連絡責任者の方にご案内します。
- ・備付として、シャンプー、石けん、ドライヤーはございません。必要に応じご持参ください。
- ・ドライヤーは、電気容量の関係上 **宿泊棟の各洗面所にて 2 台まで** ご使用いただけます。
※他の場所では、ブレーカーが落ちてしまいます。ご協力のほどお願いいたします。
- ・バリアフリー浴室として C 棟浴室（5 名程度、シャワー 3 本）がございます。団体にて湯張り（お湯をためて入浴）いただきますので、必ず事前にご相談ください。
※お湯をためるまでに 2 時間程度を要します。また、追い焚きはできません。

4. 寝具の使い方

（１）シーツ等の受取

- ・シーツの受取要領は、Ⅱ. 3.（P3）をご参照ください。

（２）シーツ等の使用方法

- ・右図のようにシーツとシーツの間に入り、寝具に体が直接触れない状態で眠ります。寝具を清潔に保つため、必ずシーツをお使いください。

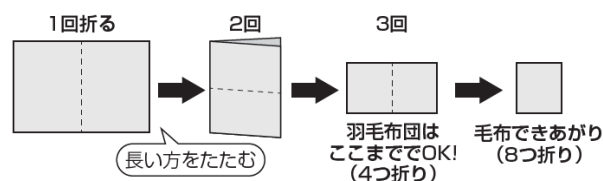


（３）シーツ等の返却方法

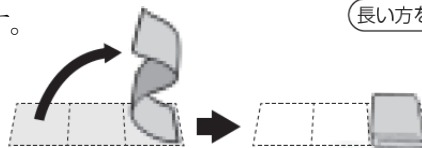
- ・シーツは、リネン室内の袋（黄色）に入れ、袋を返却カートに置きます。
- ・枕カバーは、リネン室内の袋（ピンク）に入れます。

（４）寝具のたたみ方

- ①羽毛布団は 4 つ折り、毛布は 8 つ折り にします。



- ②ベッドパッドを S 字状に 3 つ折り にします。

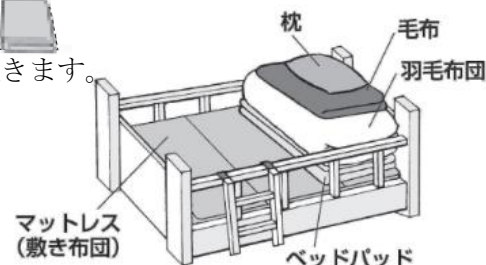


- ③下からベッドパッド、羽毛布団、毛布の順に重ね、折り目をそろえて置きます。

※山折が手前（はしご側）側に見えるように、寝具を置いてください。

※2 段ベッドの場合は、**はしごがない側**に寝具を置いてください。

- ・和室の場合は、寝具別に収納します。



（５）寝具を汚してしまったら

- ・事務室に状況をお伝えください。職員が寝具の処理方法をお伝えします。
- ・状況に応じてクリーニング代が別途発生いたします。（詳細は P15 参照）



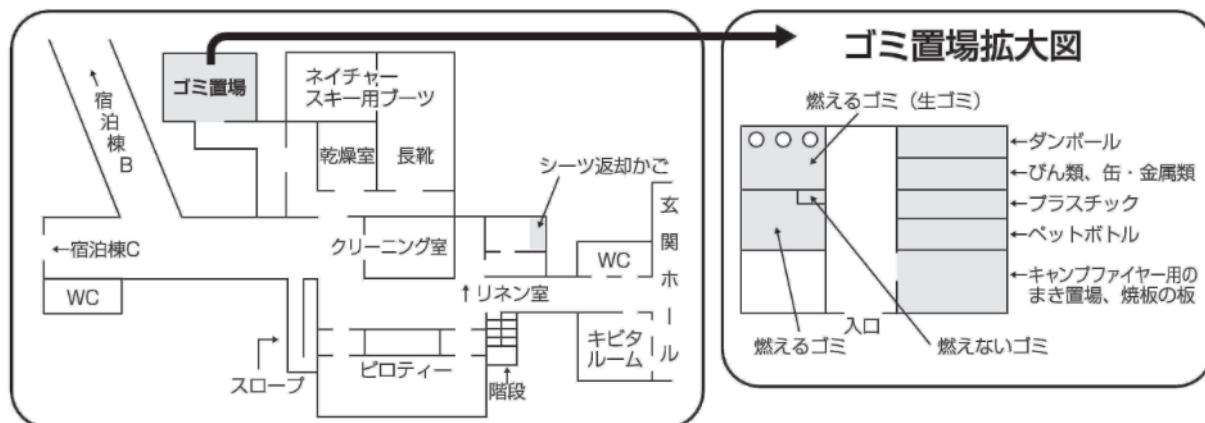
一目瞭然！
動画によるご案内

5. ゴミの処理



- ・ゴミはお持ち帰りいただくか、売店で指定のゴミ袋をご購入のうえゴミ置場をご利用ください。
- ・ゴミ置場を利用する場合は、必ず**指定のゴミ袋**を使用し、**ゴミ袋の表面に「団体名」**を記入のうえ、**分別してください**。ご協力をお願いいたします。

【ゴミ置場見取り図】



【ゴミの分別】

燃えるゴミ	燃えないゴミ	ペットボトル	かん・金属類	プラスチック類
・生ゴミ ※生ゴミとその他の燃えるゴミは袋を別にして下さい。 ・紙ゴミ ・弁当容器などの汚れたプラスチック ・木くず ・洗剤の容器 など	・たわし ・金たわし ・粉クレンザー容器 ・びんや缶のキャップ ・乾電池 など	※ラベルとキャップをはずす。 ※水洗いをする。	・アルミ缶 ・スチール缶 ※水洗いをする。 ※異素材キャップは燃えないゴミ ・はりがね など	・ペットボトルのラベル ・ペットボトルのキャップ ・発泡スチロール ・PPバンド (缶を束ねているバンド) など ※きれいな容器、包装、プラスチックに限ります。 ※十文字にしっかり縛る。 ※縛ってないと回収してもらえません。
		びん類 ※水洗いをする。 ※キャップは燃えないゴミ	段ボール	

※燃えるゴミは、「生ゴミ」と「生活ゴミ」で必ずゴミ袋を分けて使用ください。

6. 年間の気象



(1) 最高気温と最低気温の目安 (月平均) ※「令和2年度自然の家業務記録」より抜粋しています。

気温	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最低気温	1.0	9.0	13.9	15.9	19.0	14.3	6.9	2.3	-3.6	-6.5	-5.4	1.3
最高気温	9.7	18.6	21.6	21.3	25.5	20.3	14.0	10.2	2.3	0.7	3.6	9.6

(2) 日の出・日の入りの時刻の目安 ※令和2年度各月1日を基準としています。

時刻	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日の出	5:24	4:44	4:20	4:23	4:44	5:10	5:34	6:03	6:34	6:52	6:42	6:10
日の入り	18:01	18:28	18:53	19:03	18:47	18:08	17:23	16:42	16:22	16:32	17:03	17:32

7. 持参物

(1) 利用者ごとにご用意いただく物品

- ・上履き（令和4年5月31日まで館内は土足禁止です）、健康保険証、常用薬（普段飲んでいる薬）
- ・洗面用具（タオル、歯ブラシ、石鹸、シャンプー、リンス、ドライヤー※1）
※1. ドライヤーは宿泊棟の各洗面所にて、2台まで同時にご使用いただけます。
- ・（屋外で活動される際の衣類として）長袖、長ズボン、帽子、手袋（軍手）等



活動時の服装イメージ

(2) 団体ごとにご用意いただく物品

- ・救急セット、緊急車両（可能な限り）、ゴミ袋（当施設で購入されない場合）

8. その他

- ・次の利用者が気持ちよく利用できるよう、整理・整頓・譲り合いにご協力をお願いします。
- ・無料の貴重品ロッカーは、「事務室前／各宿泊棟通路」にあります。事務室での貴重品預かりはできません。
- ・宿泊室での飲酒は、他団体の迷惑となりますので禁止しております。
懇親会を計画される場合は、活動プログラムに明記し、指定された時間と場所で実施してください。
- ・喫煙は、指定された場所のみで行ってください。
- ・設備や用具等を紛失・破損した場合は弁償いただく場合がございます。事務室までご連絡ください。
- ・館内はすべて上履きで活動してください。貸出用スリッパはございません。団体に随行される運転手・添乗員・カメラマン等にも内履きをご持参いただくように、団体責任者からお伝えください。
※令和4年6月1日からは、館内を土足でもご利用いただけます。
- ・標高が高い立地のため、冷房設備等はありません。予めご了承ください。冬期は、暖房を運転いたしますが、限られた時間での運用となりますので暖かい防寒着も併用ください。
- ・当施設のベッドはすべてエアウィーヴ社製のマットレスを導入しております。非日常の生活でも、ゆったりと身体をお休めください。

airweave



Ⅳ. 退所（チェックアウト）

1. 宿泊室の整理整頓・清掃・片づけ



（１）宿泊室の整頓・清掃

- ・使用したベッドを部屋の掲示写真どおりに整頓してください。
- ・シーツと枕カバーを分けてご返却ください。
返却方法はⅢ. 4.（３）（P6）をご参照ください
- ・備え付けの清掃道具を使用して清掃をお願いします。
※チェックリストを参考にしてください。
- ・戸締り、忘れ物がないかを確認をお願いします。



▲寝具たたみ方（洋室・和室）



▲寝具の置き方



▲部屋点検チェックリスト

（２）荷物を指定された荷物棚に置く

- ・荷物棚の場所については、X. 7.（P34）を参照ください。

2. 宿泊室の点検（8：40以降）

（１）点検時間【8：40～】

- ・必ず立ち会いをお願いいたします。
- ※部屋点検の時間は、事前にお知らせします。
- ※点検後の再入室はできません。
- ※退所日に引き続き活動がある場合でも、宿泊室の鍵は速やかに事務室へご返送ください。

※スポーツ大会や遠征試合などの事情があり、8：40以前の出発を希望される団体は、あらかじめご相談ください。原則、点検の立ち合いは必要です。

【点検時の留意点】

寝具の整理整頓や置き方・向き、部屋の清掃が不十分な場合は、「やり直し」をお願いしております。再点検には時間を要しますのでご注意ください。

3. 退所（チェックアウト）手続き《本館事務室》

（１）退所手続き時間（8：30以降）

- ・お帰りになるまでに次の手続きをお済ませください。
- ①借用物品の返却・提出物の提出
 - ・貸出物品（チェックインファイル等）をご返却ください。
 - ・施設利用に関するアンケート等をご提出ください。
- ②請求書（施設利用料、シーツ代、講師料等）の受け取り
 - ・現金払いの場合、売店レジにてお支払いをお願いいたします。



4. 売店事務手続き《生活関係棟 2 階売店》

- （１）請求書（食費および教材費等）の受け取り
- （２）各種費用のお支払い（現金払いの場合のみ）



5. 退所（チェックアウト）※原則 16：00 まで



V. 活動行程表の作成

1. 活動行程表の作成手順

(1) 対象者・人数・日程を決める。

年齢や構成メンバーの関係により、ねらいも変わってきます。

(2) ねらい(目的)を明確にする。

活動を通して学んでほしいことや感じてほしいことを明確にしましょう。活動自体は手段です。

(3) ねらいに沿った活動を決める。

当施設の活動プログラムはP25～P27をご参照ください。団体独自の活動も実施いただけます。

(4) 活動場所や備品を確認する。

当施設の活動場所の概要はP29～P33、貸出物品一覧はP35をご参照ください。

(5) 試行(検証・修正など)する。

実地踏査(詳細はP2参照)などで、作成者の方も体験していただくと、ねらい達成に近づきます。



■POINT! …上述(3)～(5)に関して、事前打合せ(実地踏査)をお勧めいたします。

- ・事前打合せでは、当施設職員が施設利用のルールや活動プログラムについてご案内します。また、活動行程表の作成方法などや、指導方法などのご相談もお受けします。
- ・事前打合せは、安全で効果的な活動の実現の大きな助けとなります。お電話にてご予約を承ります。

2. ねらいに沿った活動例

(1) 仲間(クラス)作りや主体性の育成をねらいとした活動例

オリエンテーリング、野外炊事、創作活動など

(2) 自然とのふれあいをねらいとした活動例

ハイキング、星空観察、オリエンテーリングなど

(3) 達成感や感動などをねらいとした活動例

登山活動、ハイキング、キャンプファイヤー、キャンドルファイヤーなど



3. 活動行程表作成時の留意点

- ・活動の組み合わせは、「一連の流れ」があると良いです。
- ・詰め込み過ぎのプログラムを避け、ゆとりのあるプログラム展開が理想です。
【例：午前・午後・夜にそれぞれひとつずつ等】
- ・各活動に、ふり返りの時間を設けると、学びや気づきを定着させる効果があります。
- ・体力的にハードなもの(屋外活動等)と、ソフトなもの(創作活動等)の組み合わせも効果的です。
【例：午前 ハイキング → 午後 焼き板 → 夜 キャンプファイヤー等】
- ・野外活動は天候に左右されますので、荒天時の代替プログラムの計画をお願いいたします。

4. 【参考】対象者への指導

- ・当施設では、原則として対象者(研修生)への指導は団体の指導者に行っていただいております。
- ・プログラムの指導や進行要領については、事前打合せやお電話にてご相談を承っております。
- ・当施設をご利用される前に次の点を事前指導いただくと、次の効果が期待できます。
 - 活動のねらいやプログラム内容の事前説明により、参加意欲の向上。
 - 当施設利用のルールや生活時間の事前説明により、当日の動きが円滑化。
 - 体調管理を万全にしてお越しいただくことにより、より安全で充実した体験活動の実現。

VI. 費用・変更

1. 費用



宿泊利用に際し、必ず発生する費用は次の通りです。

- ・ 青少年団体の場合 → シーツ等洗濯料、食費
- ・ 一般団体（企業・官公庁等）の場合 → シーツ等洗濯料、食費、施設使用料（1人1泊810円）

※補足

- ・ 教材や生活用品を発注した場合は教材費や生活用品費、外部講師を依頼した場合は特定活動研修費、所バスを運行した場合は運行料が別途発生します。
- ・ 活動に必要な用具（野外炊事の食器や雪遊びのそり等）の使用や研修室の利用料はございません。
- ・ 青少年団体と一般団体の別は、団体特性を鑑み当施設にて判断致します。

（１）シーツ等洗濯料

①本館宿泊の場合：300円

②キャンプ場・那須ロッジ利用の場合：100円

※長期利用の場合、目安として3日毎のシーツの交換をお勧めします。交換の場合は、追加でシーツ等洗濯料が発生します。

（２）食費

①食堂食（税込料金）※カッコ内は令和4年10月1日以降の料金です。

区 分	朝 食	昼 食	夕 食	合 計
3歳以上の未就学児	365円（400円）	440円（480円）	560円（620円）	1,365円（1,500円）
小学生	480円（500円）	560円（580円）	690円（710円）	1,730円（1,790円）
中学生以上	490円（510円）	570円（590円）	710円（730円）	1,770円（1,830円）

※3歳未満は無料です。3歳未満の食事のおかずに関しては、通常量の半分程度となります。

②お弁当（税込料金）

種 類	料 金	内 容	品 番	受取可能時間	受取場所
幕の内弁当	550円	ご飯、焼き魚、ハンバーグ、鶏の唐揚げ、ウインナー、ミニ春巻、焼肉、野菜、フルーツ、漬物	B15	11時20分～ 13時00分	売店
豚カツ弁当	550円	ご飯、豚カツ、スパゲッティ、海老チリ、野菜、フルーツ、漬物	B16		
ミックスフライ弁当	550円	ご飯、海老フライ、鮭フライ、ホタテ風フライ、イカフライ、煮物、野菜、フルーツ、漬物	B17		

※配達を希望する場合は、11時30分～12時30分の時間で、当施設から車で30分以内の場所であればお届け可能です。

※食中毒防止のため、当日の13時30分までにお召上がりください。

※受け取り可能時間以外の手配については、ご相談ください。

※おにぎり弁当A・Bについては令和4年5月1日から提供が終了しました。

イメージ写真⇒



幕の内弁当



豚カツ弁



ミックスフライ弁当

③炊事セット（税込料金）

・野外炊事場の開設時期は5月～10月です。1セットは8人分の量をご用意しております。

メニュー名	1セット 料金	食材名	調味料	品番
米飯セット	3,630円	米、漬物、味噌汁、ふりかけ、納豆、卵、ハム、牛乳、オレンジ	味噌、醤油、油、ダシの素	A21
パン食セット	3,610円	食パン、マーガリン、ジャム、生野菜、卵ハム、牛乳、オレンジ	塩、マヨネーズ 油	A22
甘口カレーライス	3,150円	米、じゃがいも、豚肉、人参、玉ねぎ、福神漬	カレールー、油	A23
辛口カレーライス	3,150円	米、じゃがいも、豚肉、人参、玉ねぎ、福神漬	カレールー、油	A24
山菜炊き込みご飯	3,150円	米、椎茸、鶏肉、山菜、人参、ごぼう油あげ	醤油、塩、ダシの素	A25
焼きそば	4,200円	焼きそば、麺玉、ねぎ、もやし、キャベツ、ピーマン、人参、豚肉	焼きそばソース 油、塩	A26
鉄板焼き(豚)	4,720円	米、人参、椎茸、豚肉、ピーマン、キャベツ、もやし、玉ねぎ	焼肉タレ、油	A27
鉄板焼き(牛)	6,700円	米、人参、椎茸、牛肉、ピーマン、キャベツ、もやし、玉ねぎ	焼肉タレ、油	A28
焼き・焼きセット (豚)	5,340円	焼きそば麺、豚肉、キャベツ、人参、玉ねぎ、もやし、ピーマン、椎茸	焼肉タレ、焼きそばソース、油	A29
焼き・焼きセット (牛)	7,330円	焼きそば麺、牛肉、キャベツ、人参、玉ねぎ、もやし・ピーマン、椎茸	焼肉タレ、焼きそばソース、油	A30
★うどん打ち	2,100円	小麦粉、片栗粉、山菜揚げ玉、ネギ	めんつゆ、塩、わさび、七味	A33
豚汁セット	3,150円	米、大根、じゃがいも、豚肉、ごぼう 豆腐、ネギ、こんにゃく、人参	味噌、ダシの素	A34
ポトフ	2,450円	ウインナー、じゃがいも、人参、玉ねぎ、キャベツ	コンソメ、塩、コショウ	A35
サラダセット	630円	レタス、キュウリ、プチトマト	マヨネーズ	A36
果物	220円	オレンジ(2個)		A37

※野外炊事における食材のお持ち込みは、衛生上の観点(食中毒防止等)からご遠慮いただいております。

※洗剤、クレンザー、たわし、軍手、新聞紙、マッチ、布巾、うちわなどの炊事に必要な備品は各団体でご準備ください。

※上記メニューの米は、1セット約1kg(6.7合)です。ただし、カレーライスの場合1セット1.2kg(8合)です。

※肉は切っております。衛生上、肉は直接鍋等に入れて調理してください。

※炊事セットは、1団体につき1セットまでハーフセット(4人分)の注文も可能です。(★メニューは除く)

※屋内で実施可能なメニューもあります。詳しくは、お問い合わせください。

※米抜きメニュー(300円引き)、米の炊き出しサービス(1人分70円)の対応も提供しております。詳細は、食堂【0248 (36) 2531】

までお問い合わせください。(注意：米の炊き出しサービスを注文する場合は、「米抜きメニュー」で注文して下さい。)

※別途薪代(P14 参照)がかかります。食材1セットにつき、薪1束が目安です。

▼食材イメージ写真



米飯セット



パン食セット



甘口カレーセット



辛口カレーセット



山菜炊き込みご飯



焼きそば



鉄板焼き(豚)



鉄板焼き(牛)



焼き焼き(豚)



焼き焼き(牛)



うどん打ち



豚汁セット



ポトフ



サラダセット



果物

⑤飲料・補食等(税込料金)



品 目	品 名	料 金	量	備 考	品 番
紙 パック	★緑茶	120 円	250 ml	比較的賞味期限が長い商品です。	L21
	★牛乳	120 円	200 ml	比較的賞味期限が長い商品です。	L22
ペ ット ボ トル	ミネラルウォーター	160 円	500 ml		P21
	ウーロン茶	160 円	500 ml		P22
	緑茶	160 円	500 ml		P23
	スポーツ飲料	160 円	500 ml		P24
	ウーロン茶	370 円	2 L		P25
	オレンジ	370 円	1.5 L		P26
	スポーツ飲料	370 円	1.5 L		P27
ア イ ス	ソフトクリーム	1 ケース 2,600 円	150 ml	ケース（16 個単位）販売です。	E21
	バニラカップ	1 ケース 2,900 円	150 ml	ケース（18 個単位）販売です。	E22
パ ン	メロンパン	140 円	1 個		B21
	ジャムパン	140 円	1 個		B22
	アンパン	140 円	1 個		B23
そ の 他	プリン	70 円	1 個		J21
	ヨーグルト	80 円	1 個		J22
	ゼリー	120 円	1 個		J23
	氷	240 円	1 kg		J24
	果物（応相談）	時価	—		J25

※★メニューは特注品のため、キャンセルできかねます。

※J23 ゼリーの味は季節によって変更があります。ご注文前に食堂までご確認ください。

※お申込みは「【様式 4】食事・教材等注文書」にご記入ください。

※お問合せの際は、食堂（0248-36-2531）までご相談ください。



（３）特定活動研修費（税込料金）

・次の活動プログラムは、講師を依頼して実施することができます。

活動プログラム名	備 考
登山・ハイキング	自然観察指導や安全確保指導を行います（片道のみの受付は行っておりません）。
熊撃ちの話（講話）	19：00（冬期間は 18：30）から 1 時間程度の活動です。
うどん打ち	実習指導を行います。
わくわく木工	実習指導を行います。
震災講和（防災プログラム）	東日本大震災について、当施設の罹災状況や避難所運営等の講話を行います。

- ・講師 1 名の費用は、半日（午前のみ・午後のみ）で 5,000 円、1 日（午前と午後をまたぐ場合）で 10,000 円です。
- ・講師の依頼は事前予約が必要です。活動行程表へ講師希望の旨をご記入のうえ、研修指導員派遣依頼書をご提出ください。なお、講師の都合により依頼をお受けできない場合もありますので、ご了承ください。

(4) 教材費 (税込料金)



プログラム名	品 名	料 金	備 考	品 番
キャンプ ファイヤー キャンドル ファイヤー	キャンプファイヤーセット (ファイヤー用薪…5 束、焚き付け用薪…1 束、灯油…1L)	3,670 円	トーチ棒は、別途ご注文ください。	C11
	キャンプファイヤー用薪 (1 束)	630 円		C12
	トーチ棒 (1 本)	220 円		C13
	灯油 (1L)	130 円		C14
	ローソク小・3号 (直径 10mm×長さ 145mm) (1 本)	30 円		C15
	ローソク大・7号 (直径 15mm×長さ 180mm) (1 本)	40 円		C16
野外炊事	野外炊事用薪 (1 束)	510 円		S11
	ガス (1 m ³)	440 円	エコルーム 2 の湯沸かし器を含む ガス器具使用の場合料金が発生します。	S12
	野外炊事用洗剤 (1 本)	220 円		S13
	食器洗い用スポンジ (1 個)	110 円		S14
	軍手 (1 組)	80 円		S15
焼き板	焼き板セット (板、金具、ヒモ)	220 円	・ペイント用のペンを必ずご持参 ください。 ・必ず薪もご注文ください。野外 炊事用の薪 (S11) 1 束で 15 枚程 度焼くことができます。	Y13
	板 (1 枚)	160 円		Y14
だるま	絵付け用だるま (大 1 個)	370 円	ペイント、墨などをお使いになる 場合は活動前に事務室までお 越しください。	D11
	絵付け用だるま (小 2 個 1 組)	370 円		D12
	絵付け用だるま (和紙だるま 1 個)	370 円		D13
竹細工・クラフト	竹とんぼ (セット)	80 円	・竹とんぼは紙やすりがあると きれいに仕上がります。必要に応じ てご持参ください。 ・万華鏡作りでは、セロハンテー プとのりが必要になります。 ・丸太の輪切りでお手紙を出せま す。 ・研修指導員を必ず 1 名以上依頼 してください。	T22
	ネイチャー万華鏡	330 円		Q11
	森のたより	310 円		Q13
	木工クラフト	310 円		Q14
キーホルダー	キーホルダー金具	80 円		Z11
	キーホルダー用目玉	20 円	注文の単位は 1 個ずつです。(両 目を作る場合は 2 個注文する必要 があります)	Z12
	木の台座	50 円		Z13
はがき	絵はがき	30 円		H11

(5) 生活用品費 (税込料金)



品目	品名	容量	料 金	備考	品番
ゴミ袋	燃えるゴミ (大) (1 枚)	45L	56 円	ゴミの分別方法や処理の仕方についての 詳細はP 7をご覧ください。	G21
	燃えるゴミ (小) (1 枚)	30L	42 円		G22
	燃えないゴミ (大) (1 枚)	45L	56 円		G23
	燃えないゴミ (小) (1 枚)	30L	42 円		G24
	ペットボトルゴミ (1 枚)	30L	13 円		G25
	ビン類ゴミ (1 枚)	30L	13 円		G26
	缶類ゴミ (1 枚)	30L	13 円		G27
	プラスチックゴミ (1 枚)	30L	13 円		G28
洗面 用具	ボディソープ	90ml	220 円		H21
	リンスとシャンプーのセット	各 50ml	390 円		H22
	タオル		170 円		H23
	歯ブラシセット		470 円		H24

・上記以外の物品をご希望される場合は、事前に食堂（0248-36-2531）までご相談ください。

(6) 汚損に関するクリーニング料金

寝具類を汚損（おねしょ、嘔吐、血痕等）された場合は、次のクリーニング代を団体でご負担いただきます。万一、汚損があった場合は事務室までご連絡ください。なお、シーツ・枕カバーのクリーニングはシーツ等洗濯料等に含まれるため、クリーニング代は発生しません。

品名	単価	品名	単価	品名	単価
掛け布団	2,178 円	エアウィーヴ外カバー※ ¹	800 円	枕 (和室)	770 円
毛布	330 円	エアウィーヴパッド	748 円	枕 (洋室)	600 円
敷き布団	3,300 円	エアウィーヴ中材※ ²	600 円	寝袋 (シュラフ)	1,650 円
ベッドパッド	748 円	エアウィーヴ中カバー	50 円	防水シーツ	275 円

※1. カバー両面の料金です。片面のみの場合は 400 円です。

※2. エアウィーヴ 1 床につき中材が 3 個入っていますが、1 個あたりの単価です。

《汚損した場合の手続き》

- ①汚損した寝具を事務室までご持参ください。
- ②汚損届にご記入をお願いいたします。
- ③リネン室から新しい寝具を補充ください。



後日、お支払い要領をクリーニング業者から直接ご連絡させていただきます。
お支払い方法等の確認は、クリーニング業者と直接行ってください。

2. キャンセル料と食数等の変更

チェックイン日の7日前17時過ぎからキャンセル料が発生いたします。
食数等の変更締切は以下の表をご確認ください。

(1) 利用キャンセルまたは20食以上の食堂食の減少

キャンセル料率	7日前17時まで	7日前17時過ぎ～4日前	3日前～1日前	入所初日
	無料	30%	50%	100%

(2) 野外炊事メニュー・お弁当・補食等のキャンセル

キャンセル料率	4日前	3日前	2日前	1日前	入所初日
	無料	30%	50%	80%	100%

また、次の場合におきましては、キャンセル料をご負担いただく必要はございません。

- ・「天災」や「施設の受入停止」をはじめとした不可抗力によるキャンセルの場合。

(3) 食数等の変更 ※20食以上減る場合は、上記キャンセル料の内容に準じます。

区分	朝食	昼食	夕食
食堂食（1日目）	-	当日の朝9:00まで	当日の昼13:30まで
食堂食（2日目以降）	前日の夜19:00まで	当日の朝9:00まで	当日の昼13:30まで
その他弁当	受取日前日の正午12:00まで		
野外炊事	実施日の4日前まで		

※変更の連絡は、あらかじめ提出した「食事・教材等注文書」を訂正したものを、[食堂売店宛](#)に FAX でご送付ください（FAX 送信後に必ず確認の電話をお願いします）。チェックイン日の7日前17時過ぎの変更につきましては、電話等で変更内容をお知らせください。

※利用直前の内容変更は、お受けできない場合もあります。食堂へ確認をお願いいたします。

【食堂売店】TEL：0248-36-2531 FAX：0248-36-2356

3. 支払方法

費用	支払方法	手数料	備 考	請求書 受取場所
<u>（１）施設使用料等</u>	現金払	なし	利用最終日（8：40以降）に本館事務室で請求書を受け取り、売店でお支払いください。	本館 事務室
①シーツ等洗濯料	コンビニ払	請求書１枚につき 100円 (R4.9.1以降 変更予定)	利用最終日に事務室で請求書を受け取り、 <u>1か月以内</u> にお支払いください。 ※払込受領書もしくは利用明細書が領収書代わりになります。	
②特定活動研修費 (講師を依頼した場合)				
③施設使用料 (団体区分が一般の場合)	銀行振込 (三菱UFJ銀行)	金融機関により異なる		
<u>（２）食費・物品費等</u>	現金払	なし	最終日までに食堂前売店にお支払いください。	食堂前 売店
①食費	銀行振込 (三菱UFJ銀行)	金融機関により異なる	利用最終日に売店※ ¹ で請求書を受け取り、 <u>1週間以内</u> にお支払いください。 払込受領書控が領収書の代わりになります。	
②教材費				
③その他費用				

※1：売店営業時間は、7時～19時です。（売店スタッフ不在時は、食堂スタッフもしくは本館事務室までお声がけください）

VII. 健康管理・安全管理

1. 健康管理

(1) 事前

- ・参加者には、健康保険証と常用薬（普段飲んでいる薬）を持参するようご指導ください。
- ・病気やアレルギー体質など特別な配慮を必要とする場合は、事前にご相談ください。なお、食物アレルギーの対応については、I. 6. (4) (P. 2) をご覧ください。
- ・参加人数が多い場合は、できるだけ看護師や養護教諭をスタッフに加え、お越しく下さい。

(2) 滞在中

①体調不良者が発生した場合

- ・体調不良者や負傷者が発生した場合は、速やかに事務室にご連絡いただき、対応方法についてご相談ください。その後、「傷病記録」のご記入・ご提出をお願いします。
- ・嘔吐があった場合は、感染症防止の観点から自然の家職員が対応します。必ず処理前に、事務室までご連絡ください。

②保健室を利用する場合

- ・保健室をご利用の際は、事務室にお声がけください。静養する場合は、必ず大人の方が付き添ってください。
- ・ベッド3床の他に、外傷の手当て用品がございます。内服薬の提供は行っておりません。

③医療機関へ連絡する場合

- ・医療機関への連絡は、原則 自然の家職員が行います。受診者の名前、性別、年齢、生年月日、症状、内服薬の有無をお知らせください。
- ・医療機関への搬送は、団体毎に用意された車両にてお願いいたします。
- ・緊急の場合は、団体が直接救急車を要請いただいて構いません。要請後は速やかに事務室へご報告ください。
- ・受診者の帰所後は、診断結果や今後の対応等を「傷病記録」に記入し、事務室へ提出ください。

※近隣の医療機関につきましては、XI (P36) をご参照ください。

(3) 保健設備について

保健設備	場所
AED	玄関ホール、宿泊棟 A 棟へ向かう階段正面、宿泊棟 B 棟と C 棟の分岐点
担架	保健室、宿泊棟 A 棟へ向かう階段正面、宿泊棟 B 棟と C 棟の分岐点
松葉杖、車いす (2 台)	保健室

- ・AED や保健室の場所は、X. 4 (P31) にてご確認ください。



2. 野外活動における安全管理

(1) 計画時

①プログラムの組み立て

- ・活動目的を明確にしたうえで、余裕を持ったプログラムを計画しましょう。(詳細はP10 参照)

②スタッフ・指導者の体制について

- ・指導者やリーダーの役割分担を明確にしましょう。
- ・当施設で活動プログラムとして提供している登山やハイキング、自然観察においては、研修指導員を依頼することができます。詳細はVI. 1. (3) (P13) を参照ください。

③事前打合せ・見学

- ・事前打合せや見学は、事前にご予約のうえ実施いただけます。
 - ▶事前打合せ：当施設職員とプログラム等を相談できます。1日に3枠(10:30～、13:30～、15:30～)です。
 - ▶見学：団体で施設内外を周り、各場所(危険箇所・休憩場所・指導者配置場所等)を確認できます。

④近隣の病院や交通機関の確認

- ・近隣の病院や交通機関は、XI. 2. (P36) を参照ください。

(2) 活動開始時

①当日のフィールドの確認

- ・当日の前後の天候情報と当日のフィールド状況を確認し、危険箇所を再確認しましょう。
- ・装備や活動用具などの事前点検を行いましょう。

②事務室で活動物品受け取り

- ・野外活動前に、事務室で「野外活動確認票」を記入し、無線機をお受け取りください。無線機は、事務室との緊急時の連絡ツールとして使用します。(1団体につき1台のみ貸出します)
- ・必要に応じ、団体指導者同士の連絡用としてトランシーバーの貸出を行っています。借用を希望する際は、事前にご連絡ください。電池(1台あたり単三電池3本)は団体でご用意ください。
- ・クマ鈴の貸出を行っています。ご希望の際は、事務室にてお知らせください。

③参加者の状態確認

- ・**点呼**のうえ、体調や疲労などの体調面と、やる気や意欲などの感情面の状態を把握しましょう。

④セーフティトークの実施

- ・危険な生物(クマ、ハチ、マダニなど)や植物(ウルシなど)への注意喚起および対処方法を指導しましょう。

(3) 活動中

- ・参加者の活動中の状態を把握し、休憩や行動食・水分補給といった「リフレッシュ」を取り入れましょう。
- ・登山など場所を移動する活動の場合は、必要に応じて点呼を行い参加者の人数を把握しましょう。
- ・登山の場合は、登山開始、登頂時、下山開始、下山終了時にそれぞれ無線機を使い、状況をご連絡ください。無線機の感度が悪い場合(茶臼岳等)は、携帯電話より事務室(0248-36-2331)へご連絡ください。

(4) 活動終了時

- ・参加者の**点呼**を必ず行っただうえで、健康状態の把握を行ってください。
- ・事務室に借用物品(無線機、トランシーバー、クマ鈴)を返却し、物品や参加者に異常があればご連絡ください。



3. 館内における安全管理

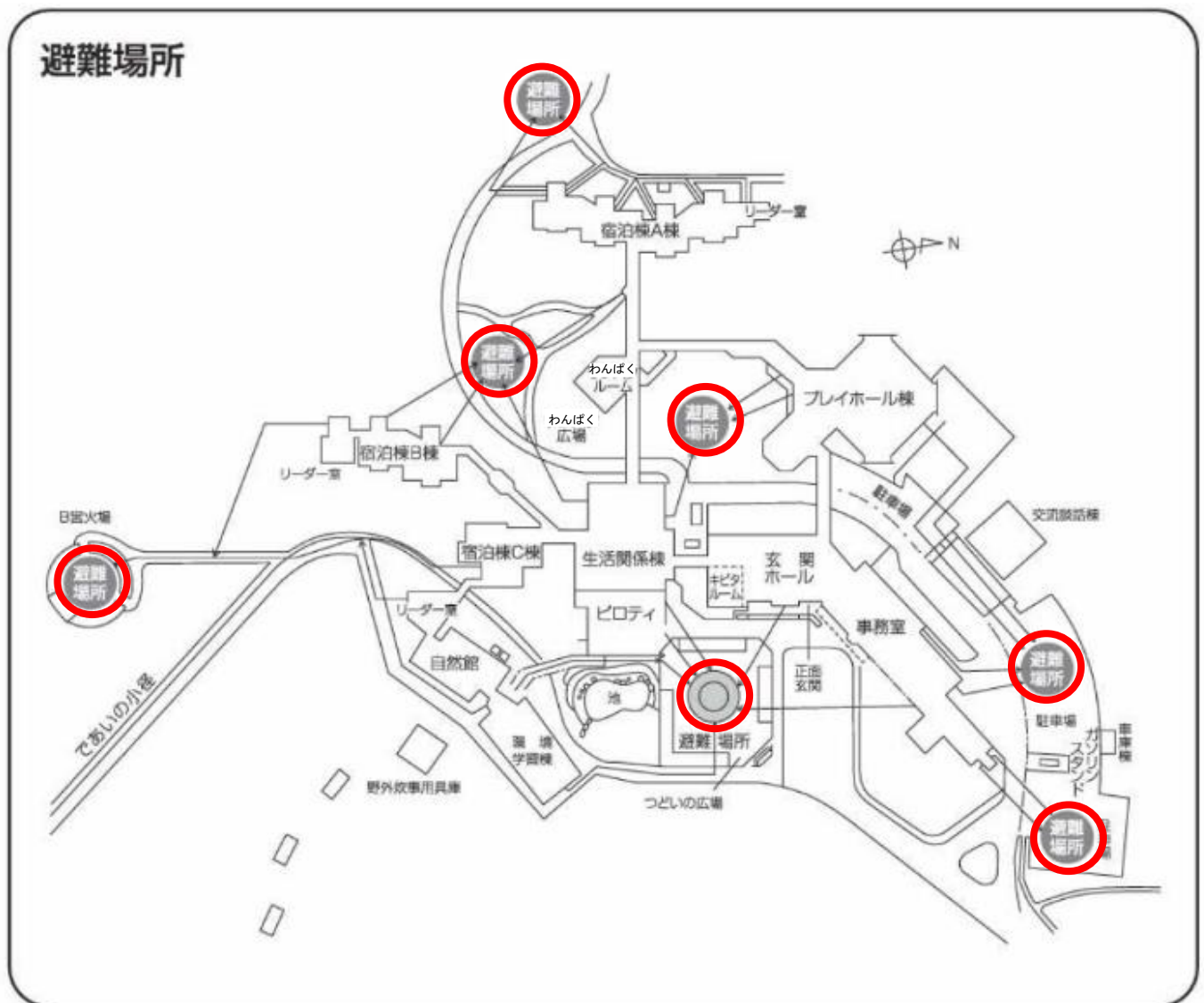
- ・防犯対策として、22:00 以降は館内の出入り口を施錠します。緊急時は、時間外出入口をお使いください。時間外出入口の場所は、チェックインの際にお伝えします。
- ・天候により館内の廊下が大変滑りやすくなります。気を付けるようにご指導ください。

4. 緊急時の連絡

- ・直ちに内線（140 番、22:00 以降は 145 番）や無線機にて、事務室へご連絡ください。事故内容や状況に応じてご対応いたします。

5. 避難場所

- ・入所後、避難場所と避難経路を確認してください。
- ・火災場所や風向きにより、避難場所が変わります。引率者は、館内放送や職員の指示に従い、避難場所へ誘導してください。避難後は、点呼のうえ、当施設職員に報告をお願いします。



VIII. キャンプ場



キャンプ場入口 キャンプセンター 常設テント
本館から約3km（徒歩約30分・車で約5分）ほど離れた森の中にある施設です。標高790mです。
キャンプ中級者～上級者向けのキャンプ場です。不慣れな方は受付時にご確認ください。

所在地：〒961-8071

福島県西白河郡西郷村大字真船字村火5-7

電話：0248-36-2416（キャンプ場）

0248-36-2331（本館）

※利用団体滞在時のみ管理人がおります。不在の場合は、本館へご連絡ください。

1. 利用可能期間：7月～9月

△令和3年度秋季検査により整備不良箇所が発見されたため、2022年度の一般受付は停止しています△

2. 利用可能人数：250名（Aサイト50名、B・Cサイト各100名）

※宿泊利用者数が10名に満たない場合は、ご宿泊できかねます。

3. 入所および退所手続き

（1）入所（13：00～16：00まで）

・自然の家到着後、団体担当者の方は、**本館事務室にて以下の手続き**を行ってください。

□活動内容確認 □支払い方法の確認 □テントサイトの確認 □注意事項の確認 など

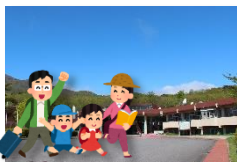
※キャンプ場では、チェックイン手続きができかねますのでご注意ください。

・キャンプセンターに移動し、管理人から施設の使用方法について説明を受けてください。

□貸出物品の確認

※寝袋（シュラフ）、寝袋用シート、食材等をキャンプセンターで受け取ります。

入所までの流れ（団体代表者の動き）



まず初めに
本館で手続き

本館での手続き後
キャンプ場へ



（2）退所（8：40～原則12：00まで）

・退所前に、以下の事項を確認ください。

- ▶利用した場所の清掃および整理整頓の確認。
- ▶寝袋の中にシートがまぎれていないか確認。
- ▶忘れ物や落し物がないか確認。
- ▶借用物品およびシートをキャンプセンターへ返却。

4. 施設・設備

【Aサイト（上級者用）】

- 水道以外の設備はありません。
- 各活動で使用する物品は、団体で
ご準備ください。
- テントを設営する際、樹木を大切に
してください。
- 国立公園内につき、指定場所以外での直火による
調理やキャンプファイヤーは、**禁止**です。
- テント撤収後は、設営前と同じ状態に戻してくだ
さい。

【Bサイト（中級者用）】

- 13サイトのウッドデッキがあります。
- ※貸出または、持込のテントで宿泊することが可能です。
- 屋根付き炊事場2棟
4口かまど2カ所
- 営火場1カ所

【Cサイト（中級者用）】

- 10 人用常設テントが 13 サイト
- 屋根付き炊事場 2 棟
4 口かまど 2 カ所
- 営火場 1 カ所

【シャワー棟】

- 男女ともに5 栓
- 使用時間は17：30～22：00

イワナ沢

主な施設	
1	キャンプセンター
2	上級者用Aサイト
3	中級者用 B・Cサイト
	常設テント
	炊事場
	トイレ
	シャワー棟
	営火場

5. 炊事・弁当

炊事メニューなどは、P12 の料金表をご参照ください。

- ・おにぎり弁当は、当日、本館売店にて 7 : 00 以降の受け渡しとなります。
- ・炊事およびキャンプファイヤーで使用した薪の束数を管理人へご報告ください。

6. 貸出物品

- ・貸出物品は下表のとおりです。数に限りがございますので、ご了承ください。

品 名	個数	品 名	個数	品 名	個数
CD・MD ラジカセ	1	スプーン	10	たわし	26
ランタン	30	フオーク	10	ほうき	26
両刃のこぎり	15	しゃもじ	1	残炭用バケツ	26
なた	15	お玉	1	十能	26
切り出しナイフ	30	フライ返し	1	寝袋(シュラフ)	260
火ばさみ	30	寸胴鍋 大	26	マット	260
たわし	30	寸胴鍋 中	26	一輪車(運搬用)	5
引き回しのこぎり	30	鉄板	20	拡声器	5
ほうき	20	フライパン	26	4~5 人用テント	16
皿	10	やかん	26		
どんぶり	10	包丁	40		
コップ	10	ボウル・ザル	各 26		

- ・物品は、個数を確認してから返却してください。万一、破損・紛失した場合は管理人にご報告ください。
- ・消耗品（軍手、中性洗剤、食洗用スポンジ、焚きつけ新聞、マッチ、布巾、うちわ等）はご持参ください。

Ⅸ. 那須ロッジ

本館から約 15 km (車で約 30 分) ほど離れた那須湯本エリアにある施設です。

所在地：〒325-0307

栃木県那須郡那須町大字湯本字西原 1

電話：0287-76-2456 (那須ロッジ)

0248-36-2331 (本館)

※利用団体滞在時のみ管理人がおります。不在の場合は、本館へご連絡ください

1. 利用可能期間：7月～9月

2. 利用可能人数：120名 (A・B棟 各60名)

※宿泊利用者数 15 名様以上から、ご予約を承ります。

※男女別棟を推奨することから、1泊につき1団体様のみご利用可能です。

3. 入所および退所手続き

(1) 入所手続き (13:00～16:00まで)

・ロッジ到着後、団体担当者の方は、ロッジ管理人室にて以下の手続きを行ってください。

☐活動内容の確認 ☐支払方法の確認 ☐シーツの受取 ☐注意事項の確認 など

(2) 退所手続き (8:40～原則10:00まで)

・退所前に、以下の事項を確認ください。

- ▶利用した場所の清掃および整理整頓の確認。
- ▶寝袋の中にシーツがまぎれていないか確認。
- ▶忘れ物や落し物がいないか確認。
- ▶借用物品およびシーツを管理人室へ返却。

4. 施設・設備

(1) 活動棟

・1階には、管理人室および食堂兼炊事室 (ガスコンロ6ヵ所、かまど10ヵ所) があります。

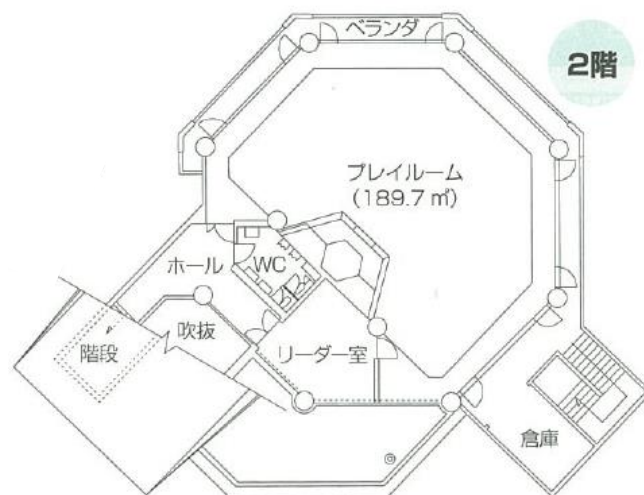
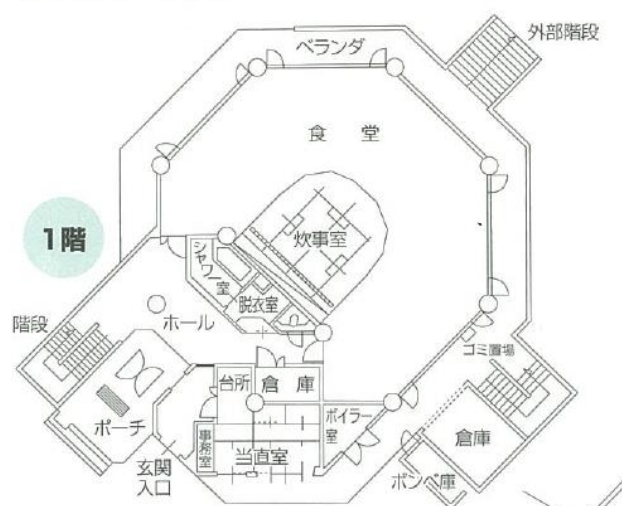
活動棟のシャワー室 (シャワー5基、小型浴槽1槽) は緊急時のみご使用いただけます。

・2階には、プレイルーム (フローリング床で多目的利用可能) およびリーダー室 (ベッド2台) ※¹があります。

・冷暖房設備はありません。

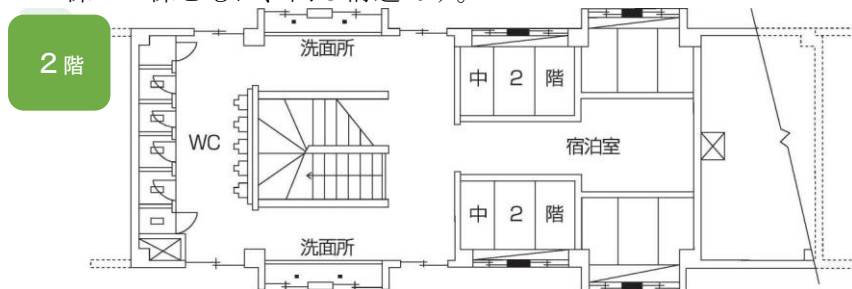
※1. ご利用時は、ベッド1台あたりシーツ等洗濯料 300 円が掛かります。

活動棟平面図

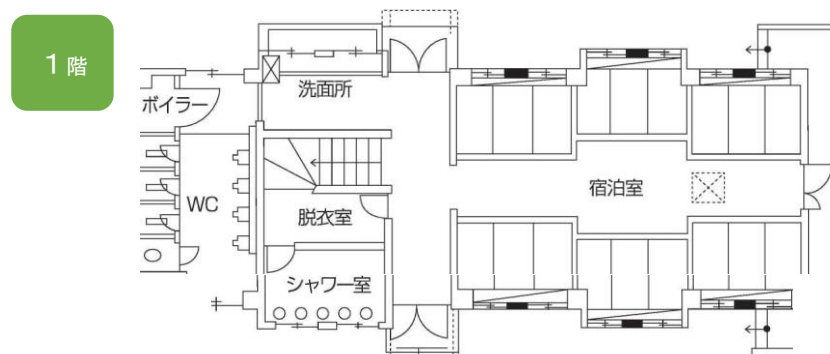


(2) 宿泊棟 (A棟・B棟)

- ・ A棟・B棟ともに、同じ構造です。



- ・ 2階には、宿泊室、トイレがあります。



- ・ 1階には、宿泊室、トイレ、シャワー室（シャワー5基）があります。

- ・ 就寝時は、各宿泊棟に設置された寝袋（シュラフ）を使用します。
- ・ 布団、枕、冷暖房設備はございません。

(3) 駐車場（活動棟付近）

- ・ 活動棟付近に、駐車スペース（自家用車 10 台程度）がございます。

5. 炊事・弁当

- ・ 炊事メニューなどは料金表（P. 12）をご参照ください。
- ・ 使用した薪の束数は、管理人へご連絡ください。
- ・ ガスコンロを使用される場合は、管理人へご連絡ください。別途使用料（1㎡あたり 440 円）がかかります。

6. 貸出物品

貸出物品は下表のとおりです。数に限りがございますので、ご了承ください。

品 名	個数	品 名	個数	品 名	個数
カレー皿	120	ボウル	15	まな板	15
どんぶり	120	ザル	15	包丁	30
コップ	120	フライパン	5	火ばさみ	10
スプーン	120	しゃもじ	15	十能	10
釜	5	お玉	15	バケツ	10
やかん	2	フライ返し	15	アル5製平盆	5

- ・ 物品は、個数を確認してから返却してください。万一、破損・紛失した場合は管理人にご報告ください。
- ・ 消耗品（軍手、中性洗剤、食洗用スポンジ、焚きつけ新聞、マッチ、布巾、うちわ等）はご持参ください。

7. 留意事項

- ・ 日光国立公園内にあるため、屋外での火の使用（炊事、焚火、キャンプファイヤー、花火等）はできかねます。

X. 資料

1. 活動プログラム一覧

・各プログラムの対象、人数、時間等は目安として参考にしてください。

(1) 登山・ハイキング

プログラム名	概要	場所	対象	人数	実施可能施設 ※本館は全て実施可能		講師 依頼	備考
			時期	時間	キャンプ場	ロッジ		
赤面山登山	標高1,701mの赤面山山頂への登山が出来ます。	赤面山	小学生以上 5～10月	— 6～8時間	可	可 (バス移動)	可	
茶臼岳登山	標高1,915mの茶臼岳山頂への登山が出来ます。	茶臼岳	小学生以上 5～10月	— 車で片道1時間 徒歩3時間	可 (バス移動)	可 (バス移動)	可	車での移動が必要です。
パノラマハイキング	パノラマ展望台までのハイキングコースです。	当施設～ パノラマ展望台	幼児以上 通年	— 1時間	可	可 (バス移動)	可	12～3月は雪中でのハイキングとなります。
沢歩きハイキング	施設近くを流れる堀川に沿うハイキングコースです。	施設周辺	小～中学生 4～11月	— 3～5時間	可	可 (バス移動)	可	
剣桂ハイキング	阿武隈川沿いを通り、剣桂神社までのハイキングが出来ます。	当施設～ 剣桂神社	小学生以上 4～11月	— 3時間	可	可 (バス移動)	可	
ナイトハイキング	暗闇の中を歩く活動です。	施設周辺	小～中学生 通年	— 1時間以内	可	可 (バス移動)	可	コースは特に決まっていません。各団体が目的地をきめてください。
野外冒険ハイキング	指定されたポイントからゴールまで自分たちで道を切り開きながら進むハイキングです。	施設周辺	小学生以上 4～11月	— 1～2時間	可	可 (バス移動)	可	



茶臼岳登山

自然の家から標高1,462mの峠の茶屋までバスを利用し、茶臼岳に登るコースです。山頂には大きな噴火口があります。



沢歩きハイキング

堀川の冷涼な流れを感じながら自然を満喫できるハイキングコースです。複数のルートがあり、活動の目的によってコースを選択できます。

(2) 調理・炊事活動

プログラム名	概要	場所	対象	人数	実施可能施設 ※本館は全て実施可能		講師依頼	備考
			時期	時間	キャンプ場	ロッジ	その他費用	
野外炊事	森の中の野外炊事場で食事を作ることができます。	野外炊事場	小学生以上 5～10月	150人程度 3～4時間	可	可 (屋内に設備あり)	不可 薪代、食材費	様々なメニューがあります。詳しくはP12をご覧ください。
うどん打ち	手打ちのうどんを作ることができます。	エコルーム2	小学生以上 5～10月	50人程度 3時間	不可	可 (要相談)	可 食材費、ガス代	



野外炊事

森の中にある野外炊事場で食事を作ることができます。様々なメニューの中からお好みのものを選びます。

(3) 雪中活動

プログラム名	概要	場所	対象	人数	実施可能施設 ※本館は全て実施可能		講師 依頼	備考
			時期	時間	キャンプ場	ロッジ		
ネイチャースキー	クロスカントリー用スキー板を使って雪の中をツーリングして楽しむことができます。	本館周辺	小学生以上 12～3月	80人 2～3時間	冬期間 キャンプ場 ロッジは閉館		可	ネイチャースキー用具は貸出できません。
スノーシュー・かんじきハイキング	スノーシューを履いて雪の中のハイキングを楽しむことができます。	本館周辺	小学生以上 12～3月	100人 2～3時間			可	スノーシューは貸出できます。
スノーキャンドル	雪を素材として、スノーキャンドルを作ることができます。	本館周辺	幼児以上 12～3月	50名 1～2時間			不可	
雪像・かまくらづくり	雪を素材として、様々な形の雪像やかまくらを作ることができます。	本館周辺	小学生以上 12～3月	— 1～2時間			不可	
そりすべり	施設周辺の坂を使って、そり遊びができます。	本館周辺	幼児以上 12～3月	100人 1～2時間			不可	そりは貸出できます。
雪上キャンプファイヤー	雪の中、火を囲んで歌やゲームなどをして楽しむ事が出来ます。	本館周辺	幼児以上 12～3月	50人 1～2時間			不可	
雪上運動会	雪玉を使った玉入れや雪上綱引きなどが出来ます。	本館周辺	小学生以上 12～3月	50人 1～2時間			不可	玉入れ用セット、かご、綱の貸出できます。



そりすべり

雪上遊びの中で、最も簡単に楽しめる

プログラムです。貸出用のそりで

施設周辺の斜面を滑ることができます。

(4) 創作活動

プログラム名	概要	場所	対象	人数	実施可能施設 ※本館は全て実施可能		講師依頼	備考
			時期	時間	キャンプ場	ロッジ	費用	
白河絵付けだるま	伝統工芸である白河だるまの絵付けを体験することができます。	施設内活動部屋	幼児以上 通年	制限なし 2～3時間	不可	可 (要相談)	不可 材料費	絵を描くもの、和紙を貼って作るものなどいくつか種類があります。
焼き板	木板材を火で焼き、自由にデザインした壁飾りを作ります。	野炊場 ピロティ等	幼児以上 5月～10月	制限なし 2～3時間	可	可	不可 材料費、薪代	ペイント用のペン(ボスカ等)は団体でご持参ください。
木工キーホルダー	落ち枝や木の実などをつかってキーホルダーを作ることができます。	施設内活動部屋	幼児以上 通年	制限なし 1時間	可	可	不可 材料費	台座や目玉、金具などの材料は購入できます。(値段などはP14を参照ください)
森のたより	丸太の輪切りに手紙を書いて郵送で送ることができます。	施設内活動部屋	幼児以上 通年	制限なし 1～2時間	可	可	不可 材料費	
わくわく木工	様々な木材や木の実を使ってオリジナルの作品が出来ます。	施設内活動部屋	幼児以上 通年	制限なし 2～3時間	可	可	必須 材料費	
竹とんぼ	伝統的な遊び道具である竹とんぼを作ることができます。	施設内活動部屋	小学生以上 通年	制限なし 2時間	可	可	不可 材料費	
ネイチャー万華鏡	木の実や葉っぱを入れて、自然の物を使ったネイチャー万華鏡を作ることができます。	施設内活動部屋	幼児以上 通年	制限なし 1～2時間	可	可	不可 材料費	



白河絵付けだるま

郷土の歴史や文化について

理解を深められます

想い出をオリジナルのだるまに

表現してみましょう。



焼き板

木板材を焼き上げ、自由にデザインを

描きます。木目が浮き出た作品は

どこに飾ってもマッチします。

(5) レクリエーション活動

プログラム名	概要	場所	対象	人数	実施可能施設 ※本館は全て実施可能		講師依頼	備考
			時期	時間	キャンプ場	ロッジ	費用	
オリエンテーリング (スコア・ポイント)	地図とコンパスを使ってポイントを探すオリエンテーリングです。	施設周辺	小学生以上 4～11月	100人程度 1～2時間	不可	不可	不可 無料	
なすかしの森 オリエンテーリング (屋内・屋外)	写真と同じ場所を探す施設周辺のオリエンテーリングです。	施設周辺 施設内	小学生以上 通年	100人程度 1～2時間	不可	不可	不可 無料	積雪時は屋外実施はできません。
宇宙文字 オリエンテーリング	施設内に設置した宇宙文字を解読するオリエンテーリングです。	施設内	小学生以上 通年	100人程度 1～2時間	不可	不可	不可 無料	あらかじめポイントを設置する必要があります。
キャンプファイヤー	火を囲んで歌やゲームなどをして楽しむことができます。	営火場A～D プレイホール	幼児以上 通年	— 1～2時間	可	不可	不可 薪・灯油代	冬場はプレイホール・営火場Bでのみ実施可能です。
キャンドルファイヤー	キャンドルの火を囲んで歌やゲームを楽しむことができます。	施設内	幼児以上 通年	350人 1～2時間	不可	可	不可 ろうそく代	
なすかしチャレラン	18種類あるゲームに挑戦し、よりよい記録を目指します。	施設内	小学生以上 通年	200人 1～2時間	不可	可 (要相談)	不可 無料	
ネイチャービンゴ	森を歩きながら、ビンゴカードを用いた自然観察を行います。	施設周辺	幼児以上 通年	100人 1～4時間	不可	不可	不可 無料	
ニューススポーツ	タグラグビーやラダーゲッター、キンボールといったニューススポーツを行います。	施設内	小学生以上 通年	100人 1～3時間	不可	不可	不可 無料	



キャンプファイヤー

大きな火を囲み、歌・ゲーム・スタunts等を通して心を通わせることにより、連帯感や友情を深め、楽しい思い出を作ることができます。宿泊活動の振り返りなどにも効果的です。

(6) 文化活動

プログラム名	概要	場所	対象	人数	実施可能施設 ※本館は全て実施可能		講師依頼	備考
			時期	時間	キャンプ場	ロッジ	費用	
俳句イングリッシュ	なすかしのフィールドを散策し、感じたことを俳句で表現します。	施設周辺	小学生以上 5～10月	100人 1～2時間	不可	不可	不可 無料	
熊撃ちの話	氣師が実際に体験した熊撃ちの話聞くことができます。	施設内	小学生以上 通年	100人 1時間	不可	不可	必須 講師依頼料	
星空観察	施設周辺にて星座早見盤や望遠鏡を使った星座観察ができます。	施設周辺	小学生以上 通年	100人 1時間	不可	不可	可 講師依頼料	
震災講話 (防災教育プログラム)	防災・減災に関する基礎知識を学ぶことができます。	施設内	小学生以上 通年	100人 1～2時間	不可	不可	可 講師依頼料	

※プログラムの詳細・準備物などは、「[なすかしの森 活動プログラム アクティビティ集](#)」をご覧ください。

アクティビティ集



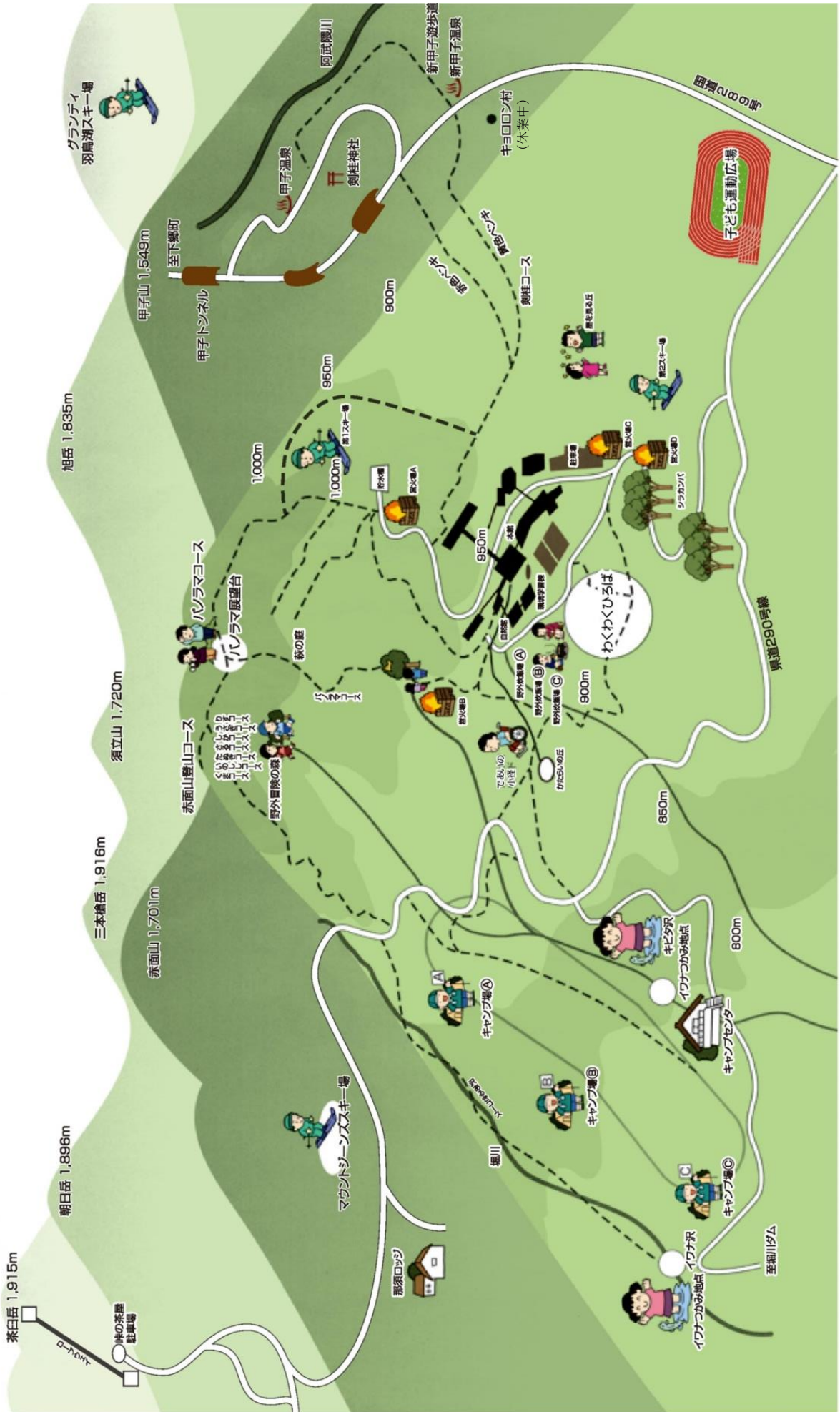
(7) 近隣施設における体験活動

・対象、実施人数、費用等の詳細は各施設までお問合せください。

区	施設名	概要	所要時間※1	電話番号	施設HP QRコード
屋 外 施 設	甲子高原こども運動広場 (☎: 村民体育館)	400mトラックを6レーン有する運動広場。 フットサルコートも2面あります。	2分	0248-25-1102	
	那須どうぶつ王国	動物たちによるショーを毎日開催。 動物本来の能力や知力をご覧ください。	20分	0287-77-1110	
	那須平成の森 フィールドセンター	多くの動植物が生息するブナの自然林。 敷地内をハイキングできます。	25分	0287-74-6808	
	南湖森林公園	森林環境を利用した教育の場や、都市と山村 の交流の場として利用できます。	40分	0248-22-1101	
	那須ロープウェイ	茶臼岳の麓にあり、ロープウェイを使えば山 頂まで1時間程度で行くことができます。	50分	0287-76-2449	
	林養魚場ますつり公園	魚釣り体験をすることができます。	20分	0248-25-2041	
歴 史 ・ 文 化 施 設	アウシュヴィッツ平和博物館	次代に戦争の惨禍を語り継ぐことを目的と した施設。第二次大戦中に使用されたアウシュ ヴィッツ収容所について学べます。	25分	0248-28-2108	
	小峰城 (☎: 白河観光物産協会)	日本100名城に選ばれた白河市のお城。 国の史跡にも指定され、見学可能です。	30分	0248-22-1147	
	小峰城歴史館	小峰城の歴史を学べる施設です。 VRシアターや古文書等の展示があります。	30分	0248-24-5050	
	まほろん (福島県文化財センター白河館)	福島県内で発掘調査された土器や石器など の遺物を収蔵。昔の技術を体験できます。	40分	0248-21-0700	
	大内宿	1640年頃に整備された宿場町です。 昔の町並み、文化に触れることができます。	70分	0241-68-3611	
	だるまランド	「見て！学んで！楽しんで！」を体験でき る、だるまのテーマパーク	30分	0248-23-3978	
ス キ ー 場	Mt.ジーンズ那須	全5コース。キッズパークが充実。 スキー・ウェアのレンタル可能。	20分	0287-77-2300	
	グランディ羽鳥湖 スキーリゾート	バリエーション豊かな11コース。 スキー・ウェアのレンタル可能。	60分	0248-85-2024	
	会津高原だいぐらスキー場	バラエティ豊かな12コース。 スキー・ウェアのレンタル可能。	60分	0241-64-2121	

※1. 所要時間は、当施設本館からお車で移動された際の目安です。

2. 施設周辺地図

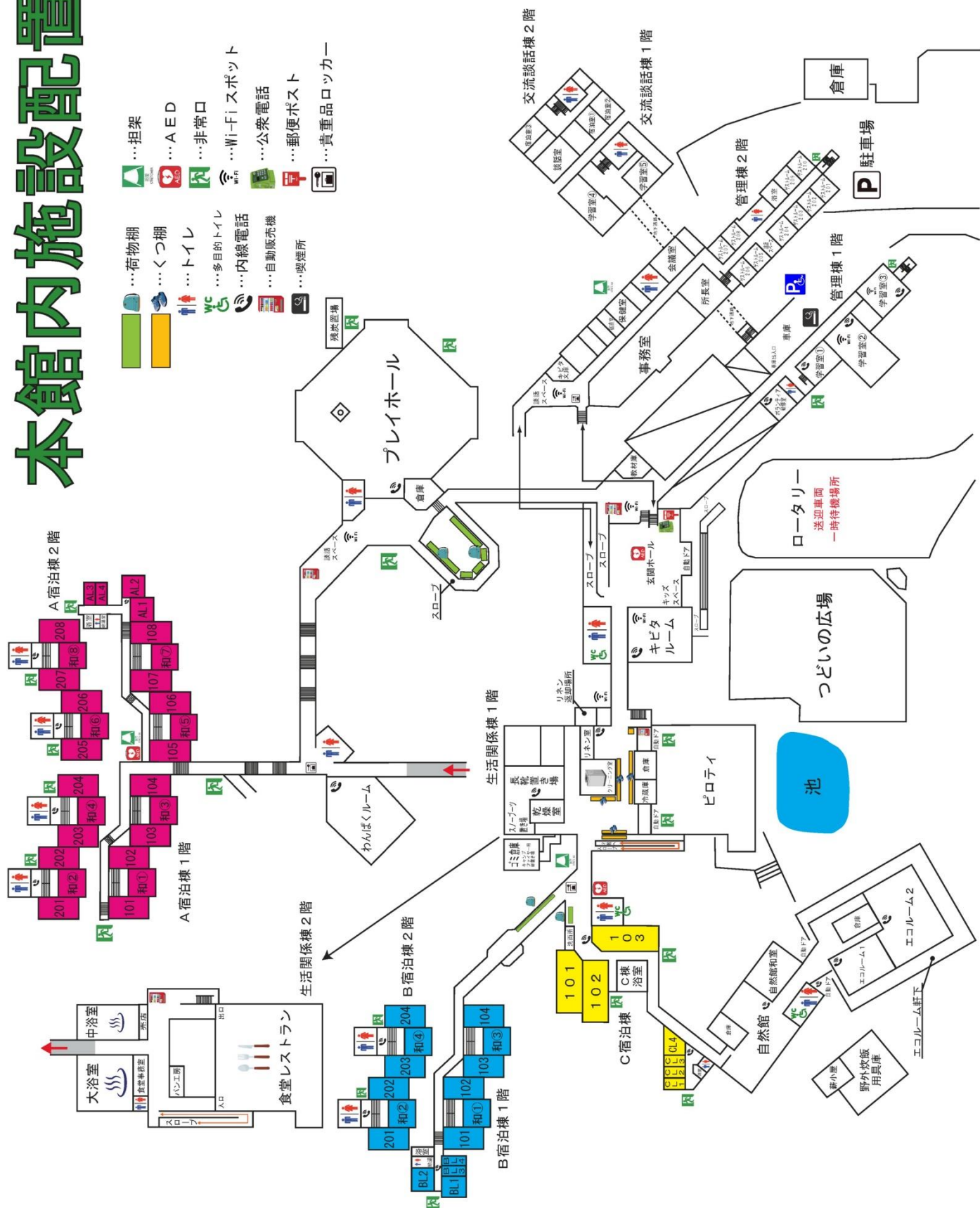


3. 本館周辺地図

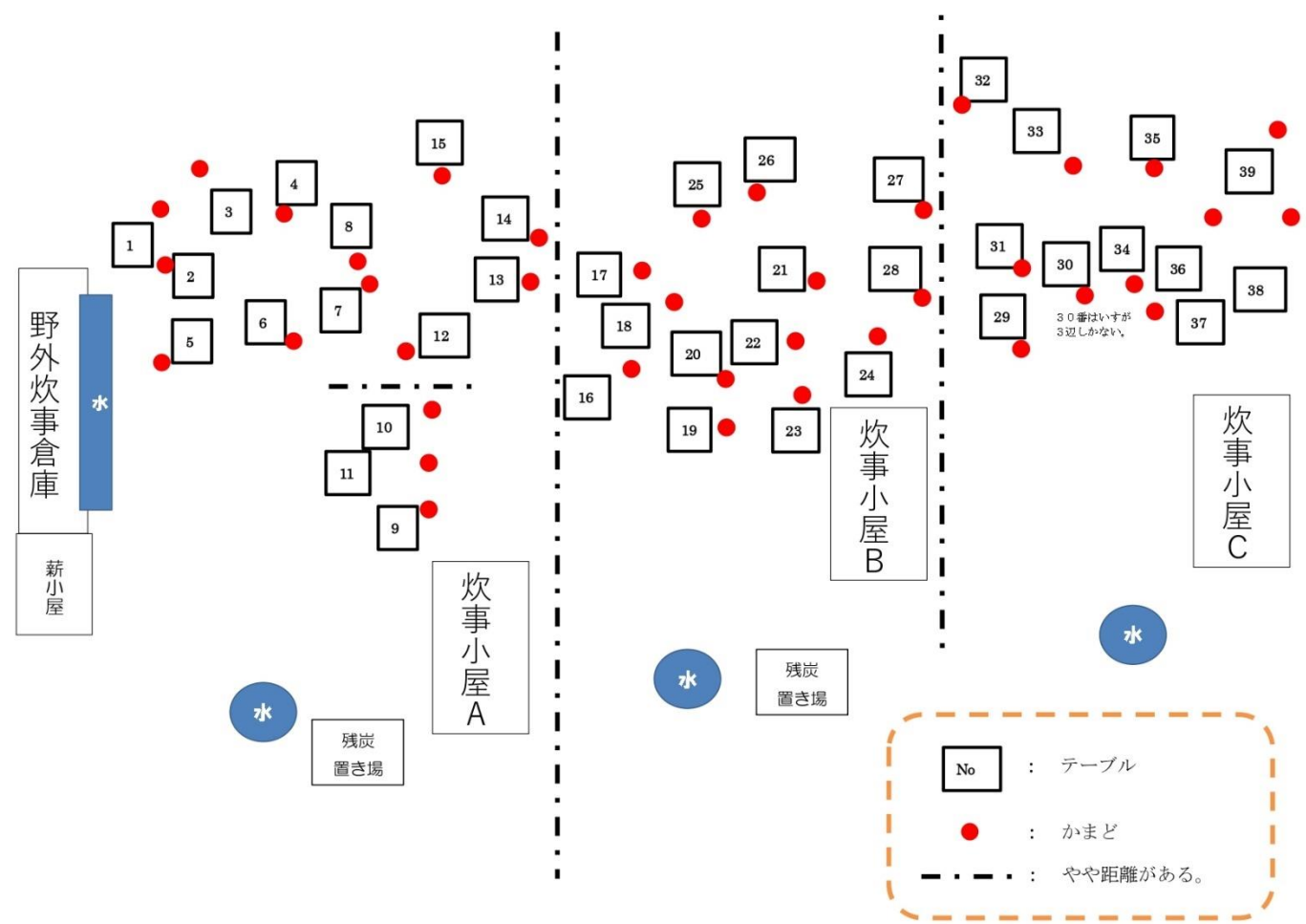


4. 本館内施設配置図

本館内施設配置図



5. 野外炊飯場配置図



6. 活動施設

(1) 野外施設

施設名	施設の概要	対応人数や広さ	配置機材・物品一覧	個数
つどいの広場	国旗・所旗の掲揚台が設置された広場です。朝夕のつどい、出会いのつどい、別れのつどいなどを行う場所です。			
ピロティ	屋根がある野外の活動場所です。レンガ式のため、荒天時には移動式かまどで野外炊事に利用したり、クラフトなど多目的に利用できます。	(150名程度)	机 椅子 リアカー	6人用20個 4人用7個 110 5
わんぱく広場	わんぱくルーム前の緩やかな斜面の広場です。冬季はそりすべりなどに利用できます。			
野外炊事場	野外炊事倉庫、炊事小屋3棟、東屋などがあり、自然の中で野外炊事を行うことができます。	(300名程度)	かまど 木製テーブル	35 35
営火場A	第1スキー場に隣接しているキャンプファイヤー場です。			
営火場B	であいの小径に隣接しているキャンプファイヤー場です。		電源プラグ	
営火場C	バス用駐車場に隣接しているキャンプファイヤー場です。			
営火場D	取り付け道路付近にあるキャンプファイヤー場です。消火用の水道がないため、ポリタンクに水を入れて持って行く必要があります。			
第1スキー場	営火場Aに隣接した緩やかな傾斜地です。そりすべりやスキーに利用できます。なお、リフトはありません。			
第2スキー場	営火場Cに隣接した急な傾斜地のため、そりすべりやスキーの利用には十分な注意が必要です。なお、リフトはありません。			

(2) 室内施設

施設名	施設の概要	対応人数 や広さ	配置機材 物品一覧	個数
キビタルーム	研修、講義、レクリエーション、クラフトなど多目的に利用できます。	178㎡ (100名程度)	スクリーン・黒板	1
			机	25
			椅子	130
学習室②		(70名程度)	スクリーン・黒板	1
			机	15
			椅子	70
学習室③	室内キャンプファイヤー設備のある多目的ホールです。キャンプファイヤーはもとより、ゲーム等のレクリエーション・クラフト・ミニコンサートなどに利用できます。	(30名程度)	ビデオデッキ・モニター	1
			机	20
			椅子	35
学習室④		(40名程度)	ホワイトボード・モニター	1
			机	5
			椅子	65
学習室⑤		(10名程度)	机	2
			椅子	5
プレイホール		1,044㎡	音響機器(CD/MD)	一式
			キャンプファイヤー用 掃除用具	一式
			綱引き用綱	1
			縄跳び用大縄	8
			パイプ椅子	60
			卓球台	3
			ボール	70
			フラフープ	40
			黒板	3
			ジェットヒーター	4
わんぱくルーム	室内はカーペット敷きになっているため、小さな子供が遊ぶのに適しています。なお、カーペット敷きのエリアは履き物は脱いでご利用ください。	246㎡ (80名程度)	キャンドルファイヤー用 中央燭台	1
			モニター・ホワイトボード	1
エコルーム1	研修、講義、レクリエーションなど多目的に利用できます。	126㎡ (90名程度)	スクリーン・ホワイトボード	1
			音響機材	1
			机	30
			椅子	100
エコルーム2	班ごとに座れるように机と椅子が配置されています。クラフトや調理活動などに利用できます。	276㎡ (125名程度)	ガスコンロ	6
			机	25
			椅子	125
自然館	当自然の家周辺の周辺に生息する動植物などが展示されているミニ博物館です。通路内に設置されているため自由に出入りできます。自然探索のための事前学習、事後のまとめに有効です。また、活動コースなどが一目で分かるパノラマ模型などがあります。			

7. 宿泊施設等

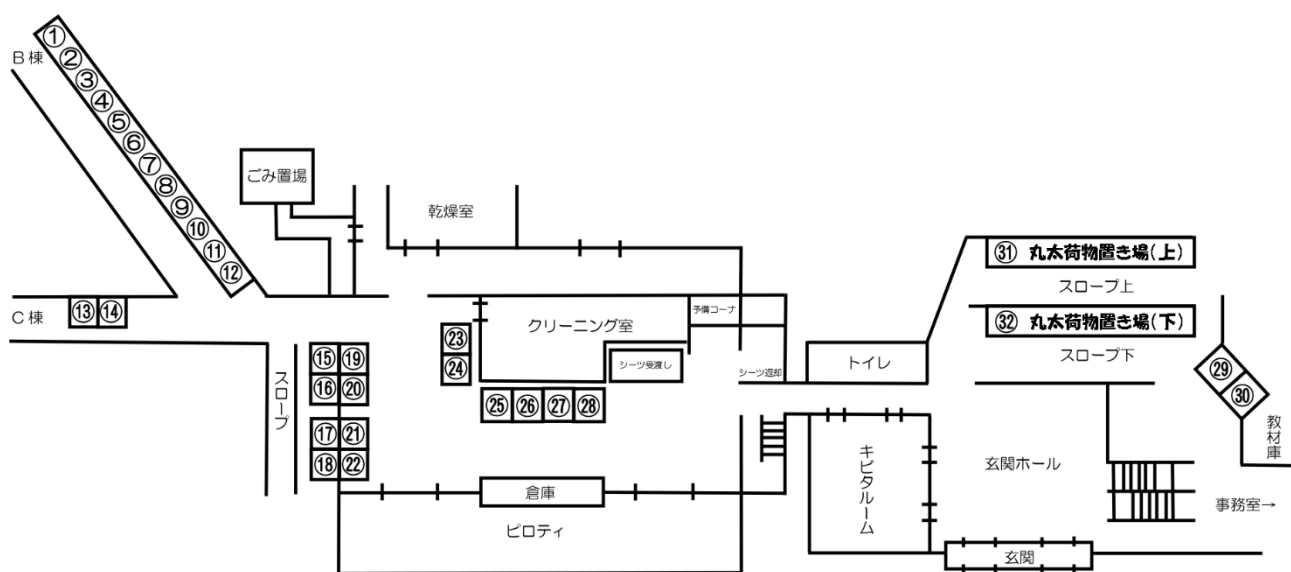
場所	収容人数	洋室	和室	リーダー室
宿泊棟 A棟	350 名	16 床×16 室=256 名 ※各室 2 段ベッド 8 台	10 組× 8 室=80 名 ※12.5 畳	洋室 2 人部屋× 2 室 和室 5 人部屋× 2 室
宿泊棟 B棟	182 名	16 床× 8 室=128 名 ※各室 2 段ベッド 8 台	10 組× 4 室=40 名 ※12.5 畳	洋室 2 人部屋× 2 室 和室 5 人部屋× 2 室
宿泊棟 C棟	68 名	(15 床+ 5 組) × 3 室=60 名 ※各室 2 段ベッド 5 台、シングルベッド 5 床、4 畳		洋室 1 人部屋× 3 室 和室 5 人部屋× 1 室
自然館 和室	20 名	—	20 組× 1 室=20 名	—
学習室①	20 名	—	20 組× 1 室=20 名	—
ボランティア宿泊室	10 名	—	10 組× 1 室=10 名	—

※鍵のかかる部屋は、A 棟リーダー室 3,4、BC 棟リーダー室全室、学習室①、ボランティア宿泊室です。

※和室の宿泊室には、壁掛け時計があります。

※その他…交流談話棟(①②各 2 人部屋、③3 人部屋、談話室 16 人部屋)

荷物棚配置図



8. 貸出物品一覧

活動	物品	個数	場所	活動	物品	個数	場所
野外活動全般	トランシーバー (単3電池3本必要) 8台1セット×4	32	事務室	クラフト全般	はさみ	60	事務室
	熊鈴	80			カッターナイフ	30	
スタート・ゴール横断幕	3	カッターマット			15		
オリエンテーリング	コンパス	40		焼き板	たわし	160	野外炊事倉庫
	指導用コンパス	1		竹細工	切出ナイフ(右)	170	事務室
	室内OLセット	各1			切出ナイフ(左)	10	
	宇宙文字解読書	60	のし台	25	エコルーム 2		
	バインダー	50	こね鉢	25			
野外炊事片付け	食器セット (皿10、スプーン10、まな板2、しゃもじ・お玉・フライ返し各1)	45	うどん打ち そば打ち	のし棒		65	
	フォーク	330		麵切り包丁		50	
	包丁	39		こま板		35	
	はし	赤55組 白65組		寸胴		15	
	鍋	40		ボウル		50	
	釜	40	ザル	50			
	鉄板	20	調理活動 全般	皿(ピザ用)		60	
	ヤカン	15		どんぶり		290	
	ボウル	40		はし		135	
	ザル	35		コップ		215	
	移動式かまど	45		お玉		5	
	コップ	185		やかん		20	
	なた	55		トースター		2	
	バケツ	40		炊飯器		3	
	土能	55		フライパン		4	
	火ばさみ	170		フライ返し		10	
キャンドル ファイヤー	中央燭台	2		教材庫脇	さいばし	55	
	個人燭台	350			しゃもじ	10	
紙すき	アイロン	5			エコルーム 2 倉庫	包丁	25
	ミキサー	5	ピーラー			10	
	紙すき用具一式	25	計量カップ			35	
なすかし チャレラン	なすかしチャレラン セット	3	事務室			計里スプーン	10
	ルーペ	75					
自然観察	虫めがね	55			運動	卓球用具	一式
	双眼鏡	45	バドミントン用 具(ラケット・シャ トル)	一式		プレイホー ル	
							ボール各種
星空観察	天体望遠鏡	3	冬季活動	ネイチャース キー板	260組	ピロティ (冬季のみ)	
	星座早見盤	200		スノーシュー	210		
ナイトハイク	ヘッドライト (単4電池3本必要)	30		スコップ	鉄45個 プラスチック 10個		
	ランタン (単1電池4本必要)	15		そり	200		
研修	マイクスタンド	3		事務室	かんじき	170	乾燥室
	ホワイトボード	8		教材庫前	ネイチャース キーブーツ	540組	
活動全般	アンプ・マイクセット (CD・カセット再生可能)	7		事務室	長靴 (17～28センチ)	510組	
	CD(MD)プレイヤー	4			ちびっこ運動会 セット	3	ピロティ倉 庫
	電子ピアノ	4	資料室	ヘルメット	35		
	スクリーン	4	教材庫	ギター	2	教材庫	
	プロジェクター	7		アコーデオ	3		

XI. 電話番号一覧

1. 那須甲子青少年自然の家関係

施設名	連絡先	備考
本館	TEL: 0248 (36) 2331 FAX: 0248 (36) 2150	8:30～ 17:15
レストラン・売店	TEL: 0248 (36) 2531 FAX: 0248 (36) 2356	7:00～19:00 ※利用状況により変動
キャンプセンター	TEL・FAX: 0248 (36) 2416	利用者滞在時のみ
那須ロッジ	TEL・FAX: 0287 (76) 2456	管理人がおります。

2. 近隣の医療機関 (緊急時の連絡は施設職員から行います)

病院名	診療科目	連絡先電話番号	最寄り施設
白河厚生総合病院 (☎)	総合病院	0248 (22) 2211	本館 キャンプ場
かねこクリニック	整形外科・内科	0248 (24) 3111	
いわしなクリニック	内科	0248 (48) 1234	
にしごうキッズクリニック	小児科	0248 (29) 8725	
菅間記念病院 (☎)	内科・外科	0287 (62) 0733	那須ロッジ

※☎…緊急外来対応医療機関。どちらも最寄り施設から車で40分程度。

3. 近隣の交通機関

事業者・事業所名	所在地	連絡先電話番号	備考
光タクシー	西郷村	0248 (22) 0111	タクシー
白河タクシーセンター	白河市	0248 (27) 3300	タクシー
福島交通(株) 白河営業所	白河市	0248 (23) 3151	バス
那須合同タクシー新那須営業所	那須町	0248 (76) 3166	タクシー

4. 近隣の官公署

官公署名	所在地	連絡先電話番号	備考
甲子高原駐在所	西郷村	0248 (25) 1647	
白河消防署西郷分署	西郷村	0248 (25) 2534	
白河警察署	白河市	0248 (23) 0110	
白河消防署	白河市	0248 (22) 2155	
那須高原警察署 那須交番	那須町	0287 (76) 2471	
那須湯本分署	那須町	0287 (76) 3200	

5. 近隣の宿泊施設等

名称	所在地	連絡先電話番号	備考
新甲子温泉旅館組合 (☎: 五峰荘)	西郷村	0248 (36) 2222	
新甲子温泉 みやま荘		0248 (36) 2001	
甲子温泉 大黒屋		0248 (36) 2301	
ペンションはなのや		0248 (36) 2628	
新白河広域観光連盟観光案内所		0287 (27) 2287	
那須観光協会	那須町	0287 (76) 2619	

※周辺の体験型施設の概要については、P28をご参照ください。

「なすかしの森」で大切にしたい7つの心がけ

国立那須甲子青少年自然の家では、いつもと違う環境で、日常生活では得られない体験ができます。私たちは、一人でも多くの方々に、得がたい体験をしていただきたい、楽しく笑顔で過ごしていただきたいと願っています。

「なすかしの森」に集う皆さんが笑顔になるために、一人ひとりに大切にしてほしい心がけを「なすかし7ピース」としています。

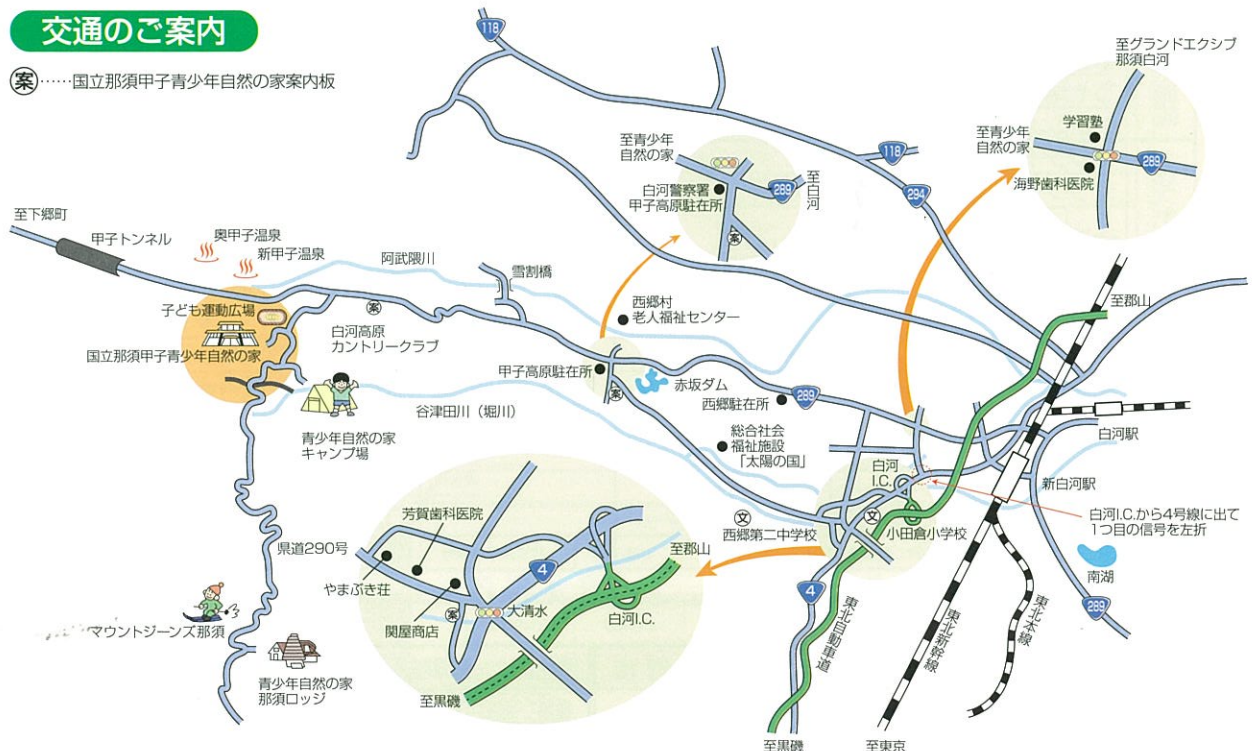
なすかし7(セブン)ピース

＝ いつもと違う環境の中で ＝



交通のご案内

〔案〕……国立那須甲子青少年自然の家案内板



独立行政法人 国立青少年教育振興機構

なすかし

国立那須甲子青少年自然の家

〒961-8071 福島県西白河郡西郷村大字真船字村火 6-1

電話(0248)36-2331(代) FAX(0248)36-2150

インターネットホームページ <https://nasukashi.niye.go.jp>

